

# 令和3年度 事業報告書

社会福祉法人三翠会

# 目次

## 【令和3年度事業報告書】

● 社会福祉法人三翠会事業報告	
○ 社会福祉法人三翠会	P 2
○ 地域貢献事業	P 4
○ 苦情・事故報告	P 5
○ 消防訓練・感染症対応	P 7
○ 大規模修繕	P 10
● 理事会・評議員会	
○ 理事会	P 12
○ 評議員会	P 14
● 職員の状況	
○ 職員の状況・年齢構成・勤続年数・資格取得の状況	P 16
● 事業実施の状況	
○ 特別養護老人ホームさんすい園	P 18
○ 老人短期入所事業所さんすい園	P 20
○ デイサービスセンターさんすい	P 22
○ ケアハウスブルーさんすい	P 24
○ ホームヘルプステーションさんすい	P 26
○ グループホーム薬師のさと	P 28
○ 藍地域包括支援センター	P 30
○ さんすい園居宅介護支援事業所	P 32
○ 地域サポート施設さんすい園	P 34
○ 保育所あいの保育園	P 36
○ サンヒルズ八景1番館	P 38
○ さんすい厨房	P 40
○ サンヒルズ厨房	P 42
○ 戦略室	P 44
○ 事務所	P 46
● 委員会・会議の開催状況	
○ 法人全体の委員会・会議	P 48
○ さんすい園拠点の委員会・会議	P 56
○ あいの保育園拠点の委員会・会議	P 59
○ サンヒルズ拠点の委員会・会議	P 60
● 職員研修の状況	
○ 内部研修法人	P 64
○ 内部研修さんすい園拠点	P 64
○ 内部研修あいの保育園拠点	P 65
○ 内部研修サンヒルズ拠点	P 65
○ 施設外研修さんすい園拠点	P 66
○ 施設外研修あいの保育園拠点	P 68
○ 施設外研修サンヒルズ拠点	P 68
○ オンライン研修	P 69

事業報告  
社会福祉法人三翠会

# 令和3年度事業報告

## 社会福祉法人三翠会

令和3年度は「三翠会が中心となってコロナ禍の中でも三田の福祉力を向上させる」という目標を立て、田崎理事長、上西専務理事の新たな法人体制の下で、事業の運営を行ってきました。

### 1. 経営改善、経営基盤の安定化

#### 【各事業の収入結果】

コロナ禍の影響の中、各事業とも厳しい収入の結果となりました。法人全体での収入は1,338,711千円と予算1,310,815千円を上回りました。グループホーム、居宅介護支援、保育園（在園）、サンヒルズ八景が目標を達成した一方で、半数の事業所が目標未達成でした。要因としてはコロナ禍による入居、利用控え、市内での特養、グループホームの新設、特養の負担限度額の改定による利用者負担増などが考えられます。

そのような中、積極的な営業活動やホームページ新着情報の更新、保育園ホームページのリニューアル、TwitterやFacebookなどSNSの活用、パンフレットの更新や法人PR動画の作成などの広報活動を積極的に行うことで法人全体としては収入目標を達成しました。

#### 【経営基盤の安定】

昨年度、見直しが延期となっていた114銀行との経営改善計画に関しては、金利が0.5%から1.0%へ変更となりました。さらに計画の見直しは3年ごとの予定が1年ごとに短縮されるなど、今後の金利上昇への不安がある内容となりました。このような中、福祉医療機構よりコロナウィルス感染症に伴う経営資金借入を行い経営基盤の安定化に努めました。さらに山陰合同銀行からの融資の申し出があり、3月には借り換えが行うことができました。これにより返済方法が通常返済となり今後の法人経営を計画的に行える非常に大きな転機となりました。

また、清和監査法人より収益認識に関する内部統制の構築支援をさんすい園、サンヒルズ八景の事業所が受けました。コンプライアンスを守りながら業務の効率化が行えるよう、次年度も継続する予定です。

新たな事業として日本財団みらいの福祉施設建築プロジェクトに三田市介護保険事業計画にあったグループホームの公募とあわせて参加しました。しかし残念ながら選外の結果となりました。

#### 【法務関係】

①サンヒルズ八景に関しては開業後から修理が多く、建設会社に度々申し出を行ってきました。しかし対応が遅く、修理をしても根本的な解決には至らず不十分な状況が続いたため建設会社を相手取り損害賠償請求訴訟を起しました。

②和解金返済が滞っている被告が自己破産申し立てを行ったため、債権者集会に参加するなど債権回収に努めました。

③パート看護師が退職時に伊丹労働基準監督署に労働施策総合推進法に基づく援助を求めた件について対応を行いました。

### 2. 顧客満足度、サービスの質の向上

#### 【利用者、園児への対応】

高齢者サービスおよび保育もコロナ禍の影響を大きく受けました。2月から3月にかけて特養で利用者6名、職員2名が感染するクラスターが発生しました。なんとか1ユニットのみ、20日程度のフロア閉鎖で終息しました。また保育園でも園児および職員の感染により2月に幼児3クラスを閉鎖、3月に2歳児クラスを閉鎖しました。それ以外にも法人全体で職員の感染および濃厚接触による欠勤があり、人員体制が整わない時期が多く、職員は負担と心理的不安の中で業務を行わなければならない状況でした。

このような状況の中ではありますが、室内でできる調理などのレクレーションや施設内でのイベント開催、感染予防に取り組みながらの外出行事実施などサービス提供に努めました。保育園の行事も感染状況を見ながら保護者の出席人数を決めるなど状況に応じ柔軟に対応しながら開催することができました。高齢者と保育園との交流も窓越しでの交流や園児の動画を撮影し高齢者施設で視聴するなど工夫を凝らしながら行いました。

ご家族との面会も昨年度から実施していたオンライン面会とともに双方向面会室を整備

ることで、時間に制限はありますが対面での面会を実施することができるようになりました。

#### 【施設・設備の整備】

大規模修繕としては特養本館・東館の防水および外部改装工事、保育園では床および内装の内部改修工事を行いました。また補助金を活用して双方向面会室を特養、グループホーム、サンヒルズ八景の3事業所で整備しました。

業務の効率化を目指し、グループウェアの整備、さんすい園拠点での補助金を活用しての眠りスキャンやブレーキ付き車いすを購入いたしました。

#### 【地域への貢献事業】

コロナ禍により昨年度は中止した介護技術講習会をオンラインで実施することができました。また配食サービスや見守り藍隊会議への参加なども例年通り行っています。しかし在宅部門の「さんすい園福祉セミナー」は実施することができず、次年度は実施に向けて工夫していきます。

### 3. 組織風土の改革、人材育成

#### 【人材確保】

新卒採用については2名の高卒者を採用することができました。未経験の入職者が学びながら定着してもらえるよう育成プログラムを作成し入職に向けての準備を行いました。

中途採用については介護福祉士の採用が行えるなど、ホームページやSNSを通しての情報発信の成果が出ています。しかし厨房職員の採用が難しく、欠員状態が続く時期がありました。新たに開始した就職支度金制度と合わせて、採用につながるよう業務の見直しや効率化に取り組んでいく必要があります。

介護人材の確保は三翠会だけの問題ではないため、社会福祉協議会をはじめ市内の高齢者福祉、障害者福祉の事業所が集まり人材確保について考える取り組みを開始、「みじかいご（身近＋介護）」の名称で三田の福祉の魅力を発信するホームページを立ち上げることができました。法人からと合わせて情報発信を行っています。

#### 【人材育成】

人材育成に関しては介護福祉士取得者増を目指し、ふれあいホールを無償で業者に貸与し介護福祉士実務者研修を開催しました。三翠会からも8名参加し5名が介護福祉士合格するなど成果が出ています。また近隣の福祉施設に案内することで地域貢献にもつながっています。

職員研修に関しては法人内では動画視聴や少人数での意見交換などコロナ禍においても実施できる研修を開催しました。リーダー育成に関しては、外部講師を招いて「会議の進行」、「リーダーのためのコミュニケーション」、「リーダー育成」の研修を行いました。外部研修もオンライン研修への参加が増えています。

法人としてSDGsの取り組みを行っていくために、「SDGsの基本」の勉強会を開催しました。今後は各事業所ごとに自分たちが行えるSDGsの取り組みを実施していく予定です。

#### 【働き方改革と業務改善・効率化】

働きやすい職場を目指し、職員のメンタルヘルスの外部相談窓口として「仕事の悩みケアサポート」をさくらこころにクリニックに依頼、職員の活用がありました。また職員の資産運用や年金、保険の相談ができる「家庭の収支相談会」の開催や、兼業希望職員への対応として法人内別事業所での時間外勤務の実施など行いました。働きやすい職場になるには職場の健康が重要です。健康づくりを積極的に行う「健康経営」への取り組みを開始しました。

継続して活動している働き方改革ワーキングチームの発案で職場環境による意識調査（アンケート）を実施しています。年度末に結果が返ってきたために今後活用していければと考えています。

業務効率化についてはグループウェアの本格運用の開始により全事業所のスケジュール管理が一括で行えました。また給与明細電子配布システムの運用を開始するなど事務処理の効率化に努めました。

## 地域貢献事業

### 【地域サロンの送迎支援】

日時	人数	費用
3月16日	13	3,000
合計	13	3,000



配食サービス

### 【配食サービス】

月	食数
4	121
5	120
6	123
7	121
8	104
9	100
10	96
11	130
12	118
1	80
2	101
3	88
合計	1,302

### 【介護技術講習会】

日時	参加人数	内容
9月15日	7人	介護技術(オンライン):講師 高山彰彦氏
10月13日	21人	介護技術(オンライン):講師 高山彰彦氏
11月17日	15人	介護技術(オンライン):講師 高山彰彦氏

### 【見守り藍隊会議】

日時	内容
6月29日	地域の気になる方についての情報共有・地域活動の経過報告など情報共有
7月27日	地域の気になる方についての情報共有・地域活動の経過報告など情報共有
9月28日	地域の気になる方についての情報共有・地域活動の経過報告など情報共有
11月30日	地域の気になる方についての情報共有・地域活動の経過報告など情報共有
12月21日	地域の気になる方についての情報共有・地域活動の経過報告など情報共有
1月18日	地域の気になる方についての情報共有・地域活動の経過報告など情報共有
2月22日	地域の気になる方についての情報共有・地域活動の経過報告など情報共有
3月29日	地域の気になる方についての情報共有・地域活動の経過報告など情報共有

## 苦情・事故報告

### 【苦情報告】

● 苦情受付書にて受け付けた苦情に関して報告

● 期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

番号	年月	申出人	事業所	内容	第三者 委員報 告要否	経過と結果
1	6月25日	家族	サンヒルズ	精神的に不安定になり精神科入院になった経緯について教えてほしい。また入院中に管理費が発生するのはなぜか、高すぎる。	否	入院については事前に相談していた、休日にとんとん拍子に進み動きが速いと感じていた様子。何度も精神科受診については説明していたが家族は性格ととらえ本心は否定的で苦情につながった。入院の経緯と費用については再度説明を行う。
2	7月21日	本人	配食	配食に固いものが入っており、1.5cm×3mmの鶏の骨のようなものが出てくる。	否	包括に連絡あり訪問、管理栄養士が状況確認、統括施設長からも謝罪する。業者へ報告し、業者の切り込み作業時に混ざったとのこと。厨房より本人に報告する。
3	8月16日	家族	包括	近隣利用者より施設の境界線の土地からゴミが落ちてきている、草刈りができていない。	否	在宅課長より連絡し謝罪、草刈りを実施しゴミも心当たりには注意することを伝える。その後、草刈り実施し納得される。
4	9月21日	本人	包括	利用者より基幹型包括に苦情、訪問時間を忘れ以前にもあったが謝罪もなく平然としていた。担当を交代してほしい。	否	翌日管理者が再度訪問し、謝罪と内容確認を行う。対応検討し担当ケアマネの交代を行うこととなり、法人内居宅に交代となる。
5	9月30日	本人	デイ	利用者より隣の方と比べ食事のおかずの量が明らかに少ないとは苦情がある。	否	在宅課長より厨房職員に伝えるもうまく伝わらず、その後主任に報告。本人から状況を確認し同じことがないように謝罪する。
6	11月25日	家族	居宅	ケアマネジャーがが区分変更結果却下に対し調査の正当性しか言わない、カンファレンスに遅れ謝罪がない、長男のヘルパー希望回数を受け入れずコロコロ変える、等ありヘルパー交代の苦情がある。	否	苦情は包括にあり、主任ケアマネが対応、他事業所に変更の方向で担当交代になり、速やかに引き継ぐ。
7	12月24日	地域住民	デイ	デイ運転手が停車中に喫煙し、たばこをポイ捨てしている。	否	運転手に確認し事実と相違なく苦情申し出者に謝罪の連絡するとともに再発防止を徹底する。

【事故報告】

●介護は行政に報告義務がある事故に関して報告、保育は保険適用分に関して報告

●期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

番号	年月	対象事業所	内容	自己発生時及び発生後の対応
1	4月27日	サンヒルズ	夕方より体の傾きと精神不安定があり様子観察頻回に行っていたが、居室で車いすごと転倒している。	夜間はベッドで様子を見て過ごすも翌日痛みの訴えあり受診、左肋骨骨折、胸水、陳旧性圧迫骨折との診断で入院はせず。
2	7月14日	デイ	デイ利用中、食堂で着席したまま後ろに首が垂れて舌を出し意識がない状態で発見。	救急車要請しAED、酸素使用、心臓マッサージ等救急対応を行う。病院に搬送後死亡となる。
3	7月27日	保育園	プールの中で足を滑らせて階段で打ち右眉に1.5cm程の切り傷ができる。	保護者に連絡し小児科受診、縫合、内服薬、外用薬の処方あり。
4	7月28日	特養	入浴時靴下を履く介助を行う際に、右足第1趾の詰めに靴下が引っ掛かり爪が剥離する。	止血処置後、開業医受診1週間の入浴禁止とその後の処置の指示あり。
5	9月17日	保育園	トイレから走って出てきて転倒し下唇を噛み、1cm程の切り傷ができる。	保護者に連絡し口腔外科受診、縫合し内服薬の処方あり。
6	9月19日	サンヒルズ	夕方、居室から助けを呼ぶ声あり訪室すると自分で転倒し左大腿部の痛みの訴えがある。	翌日は祝日で2日後クリニック受診、左大腿骨頸部骨折で病院受診も手術対応ではなくその後施設で過ごす。
7	10月21日	特養	介護職員が利用者の背中を叩いているところを他の職員が発見する。	翌日上司に報告、職員から聞き取りを行い、対応が決まるまで出勤停止、介護職以外の職へ異動を提案するも退職となる。事業所全職員に研修を実施。
8	12月1日	サンヒルズ	助けてとの叫び声で訪室、仰向けで倒れている。	車いすに移乗し、右臀部の痛み訴えあり、主治医に電話確認し救急車要請、右大腿骨骨折で手術後に退院となる。
9	12月13日	保育園	癩癩を起し落ち着きないため抱っこしようとしたが暴れて耳を角で打つ。	耳の後ろに切り傷ができガーゼ処置後受診、家族と病院で合流、消毒、テーピング実施、再診後、治療完了。
10	12月17日	保育園	表現遊びをしている時に前を見ておらず口元をピアノで打って、上歯茎がえぐれたように傷ができる。	止血後、家族に連絡し歯科受診、縫合、消毒を実施、その後受診継続し治療完了する。
11	12月23日	サンヒルズ	トイレでナースコールあり、トイレ内でズボンを下げた状態で倒れており左下肢の痛みの訴えが強い。	主治医に連絡し救急搬送の指示あり、左大腿骨人工骨頭脱臼、整復し暫く入院後退院する。
12	1月1日	サンヒルズ	昼食時、喉を詰まらせ顔面蒼白の様子で発見。	背部殴打法実施、自発呼吸はあるも状態回復せず、家族連絡、救急車要請し搬送される。
13	2月8日	サンヒルズ	朝訪室すると姿が見えず、ベランダのカギが外れており、離館している。	館長、課長、相談員に連絡し捜索、救急隊より保護の連絡が入る。顎に傷あり。長男にも連絡する。帰館後病院受診、鼻骨骨折あり。



## 消防訓練

### 【さんすい園拠点】

日時	内容	参加職員
4月22日	火点を想定し消火訓練(グラウンド)	10
6月16日	2階キッチンからの出火を想定した避難誘導訓練(増築棟)	7
7月15日	施設内消防設備の説明、操作、周知(本館)	7
8月3日	1階キッチンからの出火を想定した避難誘導訓練(グループ)	8
9月30日	火災を想定した火災受信機の操作訓練(事務所)	7
1月26日	施設内消防設備の説明、操作、周知(本館)	7
3月17日	防火用具の説明、操作方法の周知	7

### 【あいの保育園拠点】

日時	内容	参加職員
4月28日	厨房より火災想定	24名
5月31日	園舎裏の田んぼより火災想定	24名
6月29日	園舎裏の農道より火災想定	25名
7月30日	園舎裏の農道より火災想定	27名
9月10日	厨房より火災想定	25名
9月30日	多目的室より火災想定	22名
10月27日	園舎の倉庫から火災想定	22名
11月30日	厨房から火災想定	22名
12月27日	園舎裏の田んぼより火災想定	20名
1月17日	地震からの厨房火災想定	25名
2月25日	厨房より火災想定	25名
3月14日	園庭の倉庫より火災想定	25名



### 【サンヒルズ拠点】

日時	内容	参加職員
6月28日	避難経路の確認・通報設備の確認・報知器作動の行動	8
10月26日	停電、止水、食材搬入停止を想定しての災害対策シュミレーション	8
12月・1月	防犯対策動画研修「あなたの施設、安全ですか」?	全職員
3月17日	防火用具の説明・操作方法の周知	3

## 感染症対応

### 【法人としての対応】

- ・要請者及び濃厚接触者は特別有給休暇付与
- ・特殊業務手当の支給…感染利用者対応職員に対し1日4,000円

### 【さんすい園拠点】

利用者が感染した状況について報告

日付	内容
2月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員1名陽性</li> <li>・濃厚接触と考えられる職員利用者は無し</li> <li>・全館フロア間の移動制限</li> <li>・利用者マスク対応、検温1日2回実施</li> <li>・熱発者への介護はガウン対応</li> <li>・保健所、市役所、外部業者等の関係機関に連絡</li> <li>・ショートステイ利用中の家族連絡</li> </ul>
2月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事を弁当にて提供に変更</li> </ul>
2月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨夜夜勤明け退勤職員より夜に38.0度と発熱あり、本日検査を行い陽性</li> <li>・濃厚接触に当てはまる利用者、職員はないが、食事介助、清拭介助を行った3名の利用者、仮眠でベッド共有していた職員の体調観察を徹底する</li> <li>・入浴は中止し清拭で対応</li> <li>・ショートステイ在籍中の利用者家族に連絡し個別に対応する</li> </ul>
2月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午前中に利用者1名検査を行い陽性</li> <li>・感染症対策委員会開催、対応を検討する</li> <li>・ショートステイ予約のある利用者家族に連絡、利用者発症フロアと異なるが、原則利用中止</li> <li>・ショートステイ利用予定者のケアマネジャーに文章報告</li> <li>・デイサービスは利用者、家族に状況を伝え営業は継続</li> <li>・外部業者関係に入館禁止の連絡</li> <li>・午後に利用者1名発熱、検査を行い陽性</li> <li>・嘱託医指示で発症者は家族に了解後コロナ経口薬(ラゲブリオ)内服開始することとする</li> <li>・陽性者は個室で感染対応</li> <li>・状況について保健所、市役所に連絡</li> </ul>
2月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策委員会開催、特養内での対応を検討する</li> <li>・陽性利用者対応職員の宿泊先の確保、特殊業務手当の支給、抗原検査実施など周知</li> </ul>
2月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午前中利用者1名症状有り検査を行い陽性</li> <li>・2月21日午前発症の利用者、肺炎症状悪化で救急車要請し入院</li> <li>・感染ユニット全利用者に抗原検査実施、2名陽性</li> <li>・希望職員2名ホテルでの宿泊開始</li> </ul>
2月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健所、市役所に感染者の増加と入院になった旨報告</li> <li>・防火扉を一時的に締めて隔離対応実施</li> <li>・保健所、市役所より感染防止物品の提供受ける</li> <li>・家族に了解の上、感染対応のため個室に2名で過ごしてもらい介護となる</li> </ul>
2月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染の可能性のあるごみをベランダから移動するために軽トラックレンタルする</li> </ul>
2月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性利用者の介護を行っていた正規職員が宿泊先で発熱、検査を行い陽性</li> </ul>
3月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者1名症状悪化し検査を行い陽性</li> <li>・市役所、保健所連絡</li> </ul>
3月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨日発症の利用者1名、症状悪化し保健所に連絡、調整の上で入院となる</li> <li>・2月20日陽性職員1名業務復帰</li> </ul>

3月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全館フロア間の閉鎖を解除し、感染対応は西Aフロアのみとする</li> <li>・食事は東棟は通常の食器使用に戻る</li> <li>・休憩は各部署で実施することを継続</li> <li>・感染ユニットの職員は全員抗原検査実施、西Aフロア職員で希望職員は抗原検査実施、陽性者なし</li> <li>・2月18日陽性職員1名業務復帰</li> </ul>
3月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西Aフロア感染対応解除とする</li> <li>・2月26日陽性職員1名業務復帰</li> <li>・ショートステイ利用ケアマネジャーに書面で再開の報告</li> <li>・市役所に感染対応終了の報告を行う</li> </ul>

#### 【あいの保育園拠点】

園児が感染した状況について報告

日付	内容
1月26日	パート職員1名発症
1月31日	きりん組(5歳児)1名発症(2日前から欠席)
2月8日	きりん組(5歳児)1名発症(前日まで登園) コドモンで注意呼びかけをする
2月12日	きりん組(5歳児)9名発症 職員3名発症 登園していたきりん組(5歳児)発熱で降園(陽性)
2月13日	職員2名発症 こぐま組(4歳児)2名発症
2月14日	こぐま組(5歳児)3名発症 三田市と協議し、2/15~2/22まで幼児クラス閉鎖 乳児クラスについては家庭保育の協力依頼
3月6日	りす組(1歳児)1名発症(2日前から欠席) ぺんぎん組(2歳児)1名発症(土曜日登園) ※連絡が8日に入る
3月7日	ぺんぎん組(2歳児)1名陽性(無症状)(2日前から欠席) 職員1名発症 ※ぺんぎん組(2歳児)マスクを着用していないので、濃厚接触扱いとし3/8~3/14までクラス閉鎖
3月8日	うさぎ組(3歳児)1名発症(前日登園)

#### 【サンヒルズ拠点】

・職員への感染及び職員が濃厚接触者で出勤停止になることはあったが利用者への感染はなし。

## 大規模修繕

日付	事業所	内容	金額
10月10日	特養	本館・東棟外部改装工事	65,029,063
12月24日	保育園	内部床等改修工事	15,290,000
2月28日	特養	双方向面会室整備	11,304,939
2月28日	グループホーム	双方向面会室整備	4,571,141
2月28日	サンヒルズ	双方向面会室整備	3,593,920



さんすい園本館・東棟外部改装工事



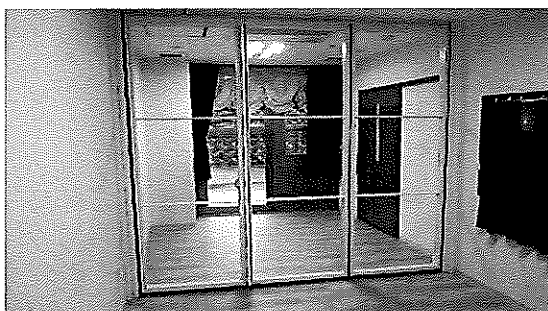
保育園内部床等改修工事



さんすい園双方向面会室整備



グループホーム双方向面会室整備



サンヒルズ双方向面会室整備

## 理事会・評議員会の開催状況

【理事会】

開催年月日 (開催場所)	出席者 数 /定数	出席者 中の書 面表決 者数	協議事項	欠席者名	監事 出席者名	議事録 署名人
R3.6.7 (ふれあい ホール)	7名 /7名	無し	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和2年度事業報告・決算報告及び監事監査報告</li> <li>2 令和2年度末の社会福祉充実残額</li> <li>3 評議員選任・解任委員の選任及び評議員選任・解任委員会の開催</li> <li>4 次期評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦</li> <li>5 次期役員候補者の定時評議員会への推薦</li> <li>6 定時評議員会の開催日時及び議題</li> <li>7 職員の確保及び定着の促進に関する規程の制定</li> <li>8 給与規程の改正</li> <li>9 ハラスメント等防止に関する規程の改正</li> <li>10 役職員等にかかる慶弔規程の改正</li> <li>11 定款細則及び評議員選任・解任委員会運営細則の改正</li> <li>12 就業規則の改正</li> <li>13 職務権限規程の改正</li> <li>14 公印管理規程の改正</li> <li>15 キャリアパス制度実施規程の改正</li> <li>16 文書取扱規則の改正</li> </ol>	無し	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝
R3.6.22 (広野市民 センター)	7名 /7名	無し	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 理事長及び業務執行理事(専務理事)の選定</li> <li>2 統括施設長の選任</li> <li>3 給与規程の改正</li> <li>4 常勤役員服務内規の制定</li> <li>5 福祉医療機構への新型コロナウイルス感染症に伴う経営資金借入申込</li> <li>6 次期経営改善計画の策定</li> <li>7 監事監査指摘事項等への対応</li> <li>8 経理規程細則の改正</li> </ol>	無し	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝
R3.8.24 (ふれあい ホール)	7名 /7名	無し	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 次期経営改善計画の修正</li> <li>2 定款の変更</li> <li>3 職務権限規程の改正</li> <li>4 役員等の報酬、手当及び費用弁償に関する規程の改正</li> <li>5 役職員等にかかる慶弔規程の改正</li> <li>6 定時評議員会の開催日時及び議題</li> <li>7 旅費規程の改正</li> <li>8 公用車使用及び管理規程の制定</li> <li>9 財務会計に関する内部統制構築支援業務契約の締結</li> <li>10 あいの保育園内部床等改修工事の入札</li> </ol>	無し	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝

開催年月日 (開催場所)	出席者 数 /定数	出席者 中の書 面表決 者数	協議事項	欠席者名	監事 出席者名	議事録 署名人
R3.9.27 (ふれあい ホール)	7名 /7名	無し	1 経理規程細則の改正 2 (介護予防)特定施設入居者生活介護運 営規程の改正 3 2方向出入口家族面会室整備計画 4 第2薬師のさと(仮称)整備計画 5 (株)浜口組への損害賠償請求訴訟の提 起 6 サンヒルズ八景1番館南側里道払下(購 入) 7 予算の補正 8 定時評議員会の開催日時及び議題	無し	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝
R3.10.26 (ふれあい ホール)	6名 /7名	無し	1 2方向出入口家族面会室整備工事の入 札	坂井浩史	狭間孝	狭間孝
R3.12.23 (ふれあい ホール)	7名 /7名	無し	1 役員賠償責任保険契約の更新 2 電気設備保守点検等契約の締結 3 薬師のさと外壁塗装等改修工事の実施 及び入札 4 サンヒルズ南側駐車場等整備工事の実 施	無し	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝
R4.3.22 (ふれあい ホール)	7名 /7名	無し	1 令和3年度第2次補正予算及び積立金 2 定款変更 3 経理規程及び経理規程細則の改正 4 役員等の報酬、手当及び費用弁償に関 5 幹部職員の任命 6 令和4年度事業計画・収支予算書 7 給与規程の改正 8 職務権限規程の改正 9 公印規程の改正 10 評議員会の開催 11 サンヒルズにかかる借入金	無し	中丁卓也 狭間孝	中丁卓也 狭間孝

## 【評議員会】

開催年月日 (開催場所)	出席者 数 /定数	出席者 中の書 面表決 者数	諮問事項	欠席者氏名	理事 監事 出席者名	議事録 署名人
R3.6.22 (ふれあい ホール)	8名 /8名	無し	1 令和2年度事業報告・決算報告及び監 事監査報告  2 令和2年度末の社会福祉充実残額  3 次期役員の選任	無し	坂井浩史 今井昭夫 田崎幹雄 前川嘉彦 松林雅史 山地真由美 狭間孝 中丁卓也	馬込武志 西野千寿子
R3.9.1 (ふれあい ホール)	8名 /9名	無し	1 定款の変更  2 役員等の報酬、手当及び費用弁償に関 する規程の改正	馬込武志	田崎幹雄 上西真一 坂井浩史 今井昭夫 前川嘉彦 松林雅史 山地真由美 狭間孝	谷口弘 吉川良輔
R3.10.5 (ふれあい ホール)	8名 /9名	無し	1 予算の補正	吉川良輔	田崎幹雄 上西真一 坂井浩史 今井昭夫 前川嘉彦 松林雅史 山地真由美	玉岡修次 大田安二
R4.3.30 (ふれあい ホール)	8名 /9名	無し	1 令和3年度第2次補正予算  2 定款変更  3 役員等の報酬、手当及び費用弁償に関 する規程の改正  4 令和4年度事業計画・収支予算書	玉岡修次	田崎幹雄 上西真一 今井昭夫 前川嘉彦 松林雅史 山地真由美 狭間孝	小南康 松山正司



## 職員の状況

## 【職員の状況】

令和3年3月31日現在/単位:人

所属	部署	R3.4.1	入職者数	異動		退職者数	R4.3.31	離職率
				他部署から	他部署へ			
特養	介護	56	9	0	0	6	59	10.7%
	看護	5	2	0	0	1	6	20.0%
	ケアマネ	2	0	0	0	0	2	0.0%
	相談員	2	1	0	1	0	2	0.0%
	厨房	9	2	0	0	1	10	11.1%
その他	5	0	0	0	0	5	0.0%	
デイ		13	0	1	0	2	12	15.4%
ケア		2	0	1	1	0	2	0.0%
ヘルプ		8	3	0	0	3	8	37.5%
グループホーム		16	1	1	1	0	17	0.0%
地域包括		4	1	0	0	1	4	25.0%
さんすい居宅		5	0	0	0	0	5	0.0%
地域サポート		1	0	0	0	0	1	0.0%
保育園	保育士	31	1	0	0	1	31	3.2%
	厨房	3	2	0	0	1	4	33.3%
特定施設	介護	46	3	0	1	5	43	10.9%
	看護・リハビリ	7	0	0	0	0	7	0.0%
	ケアマネ	2	0	0	0	0	2	0.0%
	相談員	1	1	0	0	1	1	100.0%
	厨房	12	1	0	0	2	11	16.7%
	事務所	3	0	0	0	0	3	0.0%
その他	9	1	1	0	2	9	22.2%	
本部		4	0	0	0	0	4	0.0%
さんすい事務所		4	0	0	0	0	4	0.0%
戦略室		3	0	0	0	0	3	0.0%
合計		253	28	4	4	26	255	12.2%

## 【年齢構成】

令和3年3月31日現在/単位:人

	20まで	20~29	30~39	40~49	50~59	60~64	65歳以上	合計	平均
さんすい園	0	10	21	37	36	14	26	144	50.2
保育園	0	4	6	10	9	3	3	35	46.9
サンヒルズ	0	5	9	14	21	16	11	76	52.4
合計	0	19	36	61	66	33	40	255	50.4

## 【勤続年数】

令和3年3月31日現在/単位:人

	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	20年未満	20年以上	合計	平均
さんすい園	16	20	16	32	21	22	17	144	9年5ヵ月
保育園	2	8	4	11	0	5	5	35	8年11ヵ月
サンヒルズ	6	16	27	23	0	2	2	76	4年11ヵ月
合計	24	44	47	66	21	29	24	255	8年0ヵ月

## 【資格取得の状況】

令和3年3月31日現在/単位:人

	介護福祉士	初任者研修	ケアマネ	主任ケアマネ	社会福祉士	看護師	准看護師	管理栄養士	栄養士	調理師	保育士	作業療法士	合計
特養	40	29	9	0	1	5	2	2	1	9	1	0	99
デイ	5	7	2	0	1	1	1	0	1	0	1	0	19
ケア	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
ヘルプ	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
グループ	13	12	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	29
地域包括	2	0	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7
さんすい居宅	5	4	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	16
地域サポート	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
保育園	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	30	0	35
特定	34	35	11	0	0	4	1	1	4	5	2	1	98
本部	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
事務所	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
戦略室	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	106	98	34	3	2	11	4	3	7	17	34	1	320

## 事業実施の状況

## 特別養護老人ホームさんすい園

令和3年度は「笑顔あふれる我が家づくり。地域に根ざした医療と連携した安全・安心の介護・看護」をキャッチフレーズに各部門がそれぞれ専門性を発揮し、連携に努めながら利用者への支援を行ってきました。

### 【収入面】

年度収入目標の481,467千円に対し、実績は483,337千円と目標を達成することができました。稼働率目標は従来型97.2%に対して、実績96.1%、ユニット型96.2%に対して、実績は96.1%と未達に終わりました。日常生活支援加算を継続して算定できるように受け入れ時の要介護度や認知症自立度に注意したこと、また令和3年度より始まったLIFEの加算を研修等によりいち早く取得できたことが収入目標達成に繋がりました。

年間通しての平均要介護度は従来型3.6、ユニット型3.7であり、入居時認知症高齢者自立度Ⅲ以上の方が87%でした。

コロナの影響で入所希望者との面談に行けない状況が続きましたが、オンライン面談等を活用することで対応することができました。また、市内に新たな特養やグループホームが開所する等により待機者の減少がありましたが、他市への営業活動等により待機者の獲得に繋がりました。

### 【サービス内容と各部署の取り組み】

コロナ禍においても入所者が楽しめる機会を設けるため、様々な行事を行いました。納涼パーティでは非日常を感じてもらえるようにお祭りメニューを1日通して提供しました。また、外出については秋の播州清水寺に紅葉狩りに行きました。坂道や段差があることから、日ごろからリハビリを行い、実施に繋げることができました。いずれも感染対策など課題はありましたが、各部署が連携して進めることが出来ました。実施した行事や日常生活については積極的にホームページやSNSに投稿し個別で家族にメールするなど、情報公開やコロナ禍においても家族とのつながりを大切にしました。

### 【委員会活動・人材育成・業務の効率化】

各種委員会や会議では、多職種がお互いの立場や役割を理解することに努め、「尊厳」「自立支援」「利用者本位」を大切に、質の高いサービスを目指して話し合いを深めました。特に年度末には多くの入所者を看取ることとなりましたが、コロナ禍においても自分らしい最期を迎えられるように家族との関りを大切にしました。

### 【地域貢献活動】

例年行ってきた介護技術講習会はオンラインにて行い、他施設の職員も含め、多くの方に参加いただきました。

介護補助機器（眠りスキャン）の追加購入やブレーキ付き車いすの購入により利用者の自立支援、介護の負担軽減、事故の防止に努めました。

### 【新型コロナ陽性者発生】

2月20日に発生した新型コロナ陽性者は職員の迅速な対応、徹底した感染対策により入所者6名、職員2名、1ユニットのみに抑えることができました。様々な工夫と努力によって最小限にとどめることができましたが、その中でも眠りスキャンを陽性者に活用したことで、状態把握が行いやすく、BCPに欠かせない機器であることがわかりました。今後も計画的に増やすことが必要です。



清水寺へ紅葉狩り(外出行事)



新型コロナ対応(すみれフロアの様子)

## 数値データ

月別在籍者数、入院者、入退所者の状況

単位:人

	在籍者数末日現在		入院者数末日現在		入所者数		退所者数	
	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3
4月	96	96	1	0	1	4	3	3
5月	95	97	1	0	1	2	2	1
6月	97	96	0	2	3	3	1	7
7月	97	95	1	1	2	5	2	3
8月	97	99	3	0	2	3	3	0
9月	96	99	3	2	5	2	5	1
10月	98	99	2	2	5	1	3	1
11月	99	100	1	0	3	1	2	0
12月	98	98	2	3	1	0	3	2
1月	98	98	2	1	4	2	3	2
2月	98	93	2	2	3	3	3	10
3月	99	94	1	0	1	5	0	3
合計or平均	97.3	97.0	1.6	1.1	31	31	30	33

月別申込者数、平均介護度の前年度対比

単位:人/要介護度

	月別申込者数		申込待機者数(末日)		平均介護度末日現在		
	R2	R3	R2	R3	R2	R3(従来型)	R3(ユニット)
4月	6	1	43	55	3.7	3.4	3.7
5月	7	2	47	48	3.8	3.4	3.8
6月	3	3	51	42	3.8	3.4	3.8
7月	8	12	57	49	3.8	3.4	3.8
8月	0	7	51	52	3.8	3.5	3.8
9月	3	4	56	51	3.7	3.5	3.8
10月	7	4	64	53	3.7	3.5	3.9
11月	3	4	69	44	3.7	3.6	3.8
12月	12	4	64	46	3.7	3.5	3.9
1月	2	4	69	42	3.7	3.6	3.9
2月	7	3	67	42	3.6	3.5	3.9
3月	6	10	59	46	3.6	3.5	3.9
合計or平均	64	58	58.8	47.5	3.7	3.5	3.8

## 老人短期入所事業所さんすい園

### 【稼働率の向上】

稼働率向上のため、引き続き特養空床利用を積極的に行いました。空床状況を把握し、空き部屋が出た際は各在宅事業所にFAXで空き情報の発信を行い、家族に電話で直接空きの情報をお伝えしました。さらに特養入所につながるショートステイの受け入れを継続して行い、ロング利用や通常利用から特養へ入所された方、ショート利用からグループホーム薬師の里へ入居された方も数名おられ、利用者の切れ目のないサービスに繋げる事ができました。

稼働率・収益面では上半期、下半期ともに特養での入退所の動きが激しく空床がかなり出てしまいましたが、コロナクラスターによるショートステイの閉鎖などもあり思うように稼働率を上げられませんでした。また9月頃よりロングショート利用者の永眠や療養型施設への入所等が相次ぎ、新規利用者の確保や稼働率の向上に繋げる事が出来ず、目標金額19,728千円に対し16,914千円と目標を達成する事ができませんでした。

### 【サービスの統一】

ショートステイの受け入れにおいて、酒類の持ち込みをはじめ、送迎時間や方法を可能な限り要望に沿って柔軟に対応したほか、困難事例の方へのマンツーマン対応等、サービスの向上をアピールしました。

短期入所介護計画に対して関係の他事業所とのサービス担当者会議や看介護、相談員でカンファレンスを行い、職員が統一したサービスを行えるようにしています。

個別での関わりについては、令和3年度はコロナ禍による影響でボランティアによるイベントや行事を行えなかったため、フロア単位でのレクリエーションを行い、積極的に参加を促しました。

### 【相談業務】

相談援助業務については、利用者と家族、ケアマネジャー、事業所との連携を十分に行い、特にマンツーマンの付き添いが必要な方や特別な対応が必要な方など、さんすい園でしか対応が難しいと思われる依頼を積極的に受けることで信頼関係の構築に努めました。



季節を感じて頂ける催し(お正月、おみくじ)



特養利用者と創作活動

## 数値データ

要介護度別(上段:利用日数/下段:利用者数)月次合計表

単位:日/人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	1ヶ月平均	
														利用日数	実利用者
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
要支援 2	0	0	7	1	9	7	8	4	4	4	4	4	52	4.3	1.0
予防 合計	0	0	7	1	0	7	8	4	4	4	4	4	52	4.3	1.0
生活 指導型													0	0.0	0.0
要介護 1	84	65	61	68	62	41	21	29	21	26	26	21	525	43.8	3.9
要介護 2	20	9	16	38	35	7	16	5	6	18	9	7	186	15.5	2.3
要介護 3	68	64	59	45	38	36	36	35	45	45	42	38	551	45.9	4.3
要介護 4	0	0	4	0	2	2	3	0	12	13	0	24	60	5.0	0.7
要介護 5	0	0	2	0	0	4	4	4	10	0	0	0	24	2.0	0.4
給付 合計	172	138	142	151	137	90	80	73	94	102	77	90	1346	112.2	11.6
合計	14	12	12	14	12	12	9	10	13	13	9	9	139		
	172	138	149	152	137	97	88	77	98	106	81	94	1398	116.5	12.6
	14	12	13	15	14	14	10	11	14	14	10	10	151		

月別1日あたりの平均利用者

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
平均	6.0	4.9	5.1	5.3	4.7	3.2	2.8	2.6	3.2	3.4	2.8	3.0	3.8

月別稼働率

単位:%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 平均
%	149	122	128	132	118	81.6	70.9	64.1	79	85.4	72.3	75.8	98.1

月別新規利用申込者数及び契約者数

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
申込 者数	1	1	0	3	0	0	1	0	4	2	0	2	14
契約 者数	1	1	0	3	0	0	1	0	4	2	0	2	14

## デイサービスセンターさんすい

売り上げ目標50,021千円に対し、実績は49,228千円と若干回る結果になりました。要因としては、コロナ禍による利用自粛が大きく影響を与えています。また、骨折などにより長期入院をされる利用者が増加したことも一つの要因となりました。

### 【営業活動】

三田市内や近隣の市の居宅介護支援事業所や包括支援センターへの積極的に訪問しました。訪問時にはSNS（Twitter）のQRコード入りの活動案内を持参するなど、SNSを活用した広報活動にも力を入れました。

### 【利用者満足度】

レクリエーションの充実を重点的に行いました。選択式のレクリエーションでは、利用者自らが選んで取り組めるように、種類や内容の充実に努めました。また新たに曜日対抗レクリエーションを開始し、曜日ごとに点数を競い合うことで利用者間の交流や関係性の構築にも繋がりました。家族に利用時の様子を分かりやすく伝えられるよう、連絡帳内容の充実、TwitterのQRコードを添付するなど「見える化」「見せ方の工夫」を行いました。

### 【担当制度、業務マニュアルの見直し】

コロナ禍における欠員時の対策として担当制度の見直しを行いました。担当業務内容の見える化、マニュアルの作成を行うことでサービスの質を確保することができました。



クリスマス会 サンタクロース



あいの保育園 キリン組卒園挨拶



## 数値データ

要介護度別利用者数

単位:人

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	9	6	8	8	9	9	9	7	6	5	5	5	86
要支援2	7	7	7	7	7	7	7	10	10	10	11	8	98
要介護1	19	21	21	21	22	24	25	26	32	31	32	30	304
要介護2	10	10	12	10	9	9	9	8	6	6	7	7	103
要介護3	6	8	8	6	6	4	3	3	5	5	5	5	64
要介護4	0	1	1	1	2	2	2	1	1	1	2	0	14
要介護5	3	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	3	15

要介護度別平均年齢

単位:歳

年齢	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	最高年齢	最低年齢
男性	92.2	90.6	88.9	75.1	83.1	0	86.1	96	69
女性	86.6	87.1	87.4	86	91.3	84	79	96	66
平均	88.5	88.1	87.8	83.9	86.5	84	81.3	/	/

稼働率

単位:%

サービス事業者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	稼働率
目標	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69.0%
実績	62.7	62.0	65.3	63.6	66.3	65.6	65.9	64.6	67.5	68.7	63.4	66.1	65.1%

売上

単位:人/千円

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	目標	456	430	474	463	483	483	463	483	463	439	439	506	5,582
	実績	455	430	474	462	481	476	457	469	468	454	419	502	5,547
	差	△ 1	0	0	△ 1	△ 2	△ 7	△ 6	△ 14	5	15	△ 20	△ 4	△ 35
金額	目標	4,088	3,910	4,303	4,213	4,373	4,373	4,123	4,276	4,123	3,892	3,892	4,455	50,021
	実績	3,986	3,939	4,346	4,149	4,274	4,273	4,045	4,014	4,086	3,989	3,726	4,401	49,228
	差	△ 102	29	43	△ 64	△ 99	△ 100	△ 78	△ 262	△ 37	97	△ 166	△ 54	△ 793

季節行事実施内容

月	内容
4月	花見弁当
5月	デモクック
6月	通常レク
7月	曜日対抗レク
8月	花火ゲーム
9月	敬老会
10月	秋祭り
11月	鍋
12月	クリスマス会
1月	新年会
2月	節分会
3月	ひな祭り会

## ケアハウスブルーさんすい

「温かみ、寄り添い、つながる、ケアハウス」をキャッチフレーズに運営に取り組みました。またコロナ禍で感染予防対応策と入居者の要望や楽しみとの調整が大変難しい一年でした。

### 【経営面】

補助金交付の要件である「毎月1日満室」に向けて活動し、毎月達成となりました。また、「稼働率98%」の目標は「98.5%」となり、こちらも達成となりました。入退居は5名の入れ替わりを行っています。補助金を含む年間収入目標は39,195千円に対して実績は39,436千円となりました。

また、付加的サービスについては従来からの送迎サービスや服薬管理を中心に行いました。今年度は特に買い物ツアーを中止する事が多く、買物代行サービスの利用が多い1年でした。付加的サービスの月平均収入は23,522円となりました。

### 【生活面】

コロナ禍の中、どのような楽しみ方ができるのかについて考え、ケアハウス内の行事の充実力を入れました。具体的には季節感のあるおやつ作りや、お茶会の実施等を行いました。また、藍地域包括支援センターとの連携、協力により週に一度の健康体操「いきいき百歳体操」を昨年より継続、さらに「フレイル予防教室」として新たに3名の先生に来て頂き、計3回の教室を実施。その内の1名の先生には月1回継続的に運動指導をして頂きADL低下防止への取組みをしています。

### 【相談援助、連携】

家族の入館、面会制限に伴い家族支援が受けられないことによる生活上の課題が多く見られました。そのため、担当ケアマネジャーを中心に他職種との連携を強化し、サービス調整を柔軟に行いました。また、自粛生活が続くことによる精神面へのケアも重要となり、入居者からの相談に対し、真摯に対応を行うよう職員一同努めました。



フレイル予防教室の様子



色んな具を用意し、おにぎり作りを行いました。

## 数値データ

在籍者数、入退去者数、最高・最低年齢・平均年齢(毎月1日現在)

単位：人

	初日在籍者数			退居者数			入居者数			初日最高・最低年齢				初日平均年齢		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男		女		男	女	計
										高	低	高	低			
4	3	17	20	0	0	0	0	0	0	82	75	93	73	77.7	86.1	84.8
5	3	17	20	0	0	0	0	0	0	82	75	93	73	77.7	86.1	84.8
6	3	17	20	0	0	0	0	0	0	82	75	93	73	77.7	86.2	84.9
7	3	17	20	0	3	0	0	1	0	82	75	93	73	77.7	86.2	85
8	3	17	20	0	0	0	0	2	0	82	75	93	73	77.7	85.8	84.6
9	3	17	20	0	0	0	0	0	0	82	75	93	73	77.7	85.8	84.6
10	3	17	20	0	1	1	0	1	0	83	75	93	73	78	86	84.8
11	3	17	20	0	1	1	0	0	0	83	75	94	73	78.3	85.9	84.8
12	3	17	20	0	0	0	0	1	0	83	75	94	73	78.3	85.6	84.5
1	3	17	20	0	0	0	0	0	0	83	75	94	73	78.3	85.6	84.5
2	3	17	20	0	0	0	0	0	0	83	76	94	73	78.7	85.8	84.7
3	3	17	20	0	0	0	0	0	2	83	76	94	73	78.6	85.8	84.7
合計				0	5	5	0	5	5							

要介護度別人数 (毎月1日現在)

単位：人

区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
自立	2	4	2	4	2	4	2	4	2	5	2	5
支1		4		4		4		4		4		4
支2		2		2		2		2		3		3
介1		3		3		3		3		2		2
介2		3		3		3		3		2		2
介3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0
介4										1		1
合計	20		20		20		20		20		20	

区分	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
自立	2	5	2	4	2	4	2	4	2	4	2	4
支1		4		5		4		4		4		4
支2		3		3		3		3		3		3
介1		2		2		3		3		3		3
介2		2		2		2		2		2		2
介3	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0
介4		1		1		1		1		1		1
合計	20		20		20		20		20		20	

## ホームヘルプステーションさんすい

収入目標額17,480千円に対し16,986千円でした。登録ヘルパーが2名退職するも、地域別の求人広告を高平地区、藍地区に配布した結果2名入職しました。収支は赤字となり、登録ヘルパーの増員など更なる努力が必要です。

営業面では求人広告に使用したキャラクターをプリントした公用車を使用し、地域に「ホームヘルプステーションさんすい」の名を周知して頂けるよう工夫しました。またケアマネジャーへ細かな報告や相談を行い、信頼関係を構築し、より良いチームケアの一員になる様に心がけました。ホームページでの空き情報の公開等を行うことにより実績向上、新規契約につなげていくよう努力していきます。

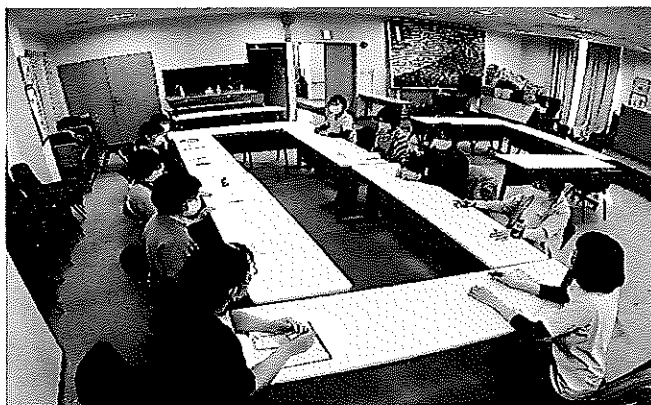
### 【定例会での研修内容について】

受け身にならず、悩みや意見のが発言しやすくなるよう、寸劇風など工夫し楽しんで学べる場として活用しています。

### 【業務の効率化】

記録用紙の電子化を導入し事務作業の軽減、予定の確認などが可能になりました。  
(スマートフォンを1人1台使用し、ケアパレットのアプリを活用しました。)

連絡ツールにLINEを導入し円滑な報告や相談が可能になりました。  
上記により登録ヘルパーの通信費は次年度より削減される見込みです。



定例会写真

高平地区ヘルパー  
大募集します

高平地区でお困りの方の為に

あつたかい  
ごはん食べたいん  
じゆけど...

家のお風呂に  
入りたいけど...

最近、足腰が...  
家の掃除や洗濯が  
困ったのよ...

免許返納したい。  
足もつかないし  
買い物どうしたら  
いいかしら...

ホームヘルプステーション  
さんすい

T 669-1345  
TEL:079-568-6877

地区ごとに配布した求人広告

## 数値データ

訪問回数・訪問時間

単位:回/時間

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
回数	351	334	373	370	346	371	383	405	385	391	343	377	4,429	369
時間	308	266	334	331	317	329	352	343	330	344	297	329	3,880	323

利用者数

単位:人

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
目標	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	556	46
介護	25	22	24	23	24	22	23	24	26	28	26	25	292	24
支援	21	21	20	21	21	23	24	24	22	21	20	19	257	21
合計	46	43	44	44	45	45	47	48	48	49	46	44	549	46
増減	△ 0	△ 3	△ 2	△ 2	△ 1	△ 1	1	2	2	3	△ 0	△ 2	△ 7	

サービス別訪問回数(介護)

単位:回

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
身体	41	37	39	37	33	46	47	47	55	85	57	63	587
身体生活	108	91	105	114	99	108	102	105	98	77	79	88	1,174
生活	73	78	105	89	98	88	94	96	93	101	81	85	1,081
合計	222	206	249	240	230	242	243	248	246	263	217	236	2,842

型別訪問回数(総合事業)

単位:回

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
訪サⅠ	58	49	49	53	60	63	67	70	62	45	40	50	666
訪サⅡ	68	66	61	61	48	51	47	53	41	28	37	37	598
訪サⅢ	0	11	13	13	13	14	13	13	31	35	36	44	236
合計	126	126	123	127	121	128	127	136	134	108	113	131	1,500

目標と実績額

単位:千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	1,476	1,476	1,476	1,476	1,360	1,476	1,476	1,476	1,360	1,476	1,476	1,476	17,480
実績	1,349	1,314	1,419	1,448	1,319	1,429	1,443	1,477	1,486	1,463	1,362	1,477	16,986

## グループホーム薬師のさと

「入居者一人ひとりが、その人らしい喜びや楽しみのある生活を送れるよう支援します」をキャッチフレーズに、コロナ禍の中でも安心や楽しみを感じて頂けるよう考え、生活の支援を行いました。

### 【入居者の利用状況】

年間稼働率は平均96.8%と目標値98.5%に対し1.7%ほど及びませんでした。入院者は延べ4名、入退居は7名の方の入れ替わりがありました。収入は目標89,724千円に対し実績90,138千円でした。退去理由は入院後亡くなられた方が1名、ADL低下で特養への入所を家族が希望をされた方が5名、看取りをした方が1名の計7名でした。入院者が年間通して4名で47日間の入院期間がありました。

### 【生活、活動面】

コロナ禍の影響で行事や外出を控えることが増えました。入居者は日常生活の中で、食器を洗ったり、洗濯物を畳んだり、出来る限りのお手伝いをして頂き職員共々楽しく話をしながら行っています。リビングでは入居されている方それぞれの楽しみ方で過ごしています。コロナ禍の為玄関先やベランダで外気浴を行ったり、観音様へお参りに行ったりと近辺での活動を多く行いました。リビングでYouTubeを楽しめるようにし、様々なニーズに沿った映像を流したり、レクリエーションとしてボーリングや風船遊び、作品作り、ゲームなど室内で出来ることを工夫しました。

### 【健康面】

毎朝サンヒルズクリニックへ入居者の個々の健康状態の変化を報告し、大きな変化があればケアカンファレンスを行い、家族との連絡を密にして、医師と相談して受診や薬の調節等を行いました。1名の方の看取りを行いました。他に看取りの心配をした方も3名おられましたが、3名とも回復され特養への転居となりました。

### 【人材育成】

職員研修は大人数が集まって行うことが難しかった為、各フロアごとに映像やワークを中心に行いました。サービス向上委員会の取り組みを中心に不適切ケアについて考える機会もありました。外部研修として認知症実践者研修に1名派遣し、自施設実習を通して他職員への伝達を行えました。



家庭菜園で玉ねぎの収穫を行っています。



玄関先で花火を行いました。

## 数値データ

市町村別入居・退居・在籍、稼働率状況(月別)

単位:人/％

月別 市町別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
三田市	18	18	18	18	17	18	17	17	18	18	17	18	17.7
入居者数	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0.6
入院者数	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0.5
退去者数	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0	2	1	0.7
合計	18	18	18	18	17	18	17	17	18	18	17	18	17.7
稼働率	99.6	100.0	100.0	99.2	100.0	100.0	97.1	94.6	92.8	100.0	99.0	99.4	98.5

要介護度別

単位:人

区分	4月		5月		6月		7月	
	男	女	男	女	男	女	男	女
要介護1	0	5	0	5	0	4	0	5
要介護2	2	3	2	3	2	3	2	4
要介護3	1	4	1	4	1	3	1	2
要介護4	0	3	0	3	0	4	0	4
要介護5	0	0	0	0	0	1	0	0
合計	18		18		18		17	
区分	8月		9月		10月		11月	
	男	女	男	女	男	女	男	女
要介護1	0	5	0	5	0	5	1	4
要介護2	2	4	1	5	1	4	1	4
要介護3	1	1	1	1	1	1	1	2
要介護4	0	4	1	4	1	3	1	3
要介護5	0	0	0	0	0	1	0	0
合計	18		18		17		17	
区分	12月		1月		2月		3月	
	男	女	男	女	男	女	男	女
要介護1	1	4	1	4	1	4	1	5
要介護2	2	4	2	4	2	5	2	5
要介護3	1	2	1	2	1	1	1	1
要介護4	1	3	1	3	0	3	0	3
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	18		18		18		18	

介護度平均  
2.4

## 藍地域包括支援センター

### 【藍地区の状況及び地域での活動】

地域包括支援センター設立初年度であり高齢者支援センターから地域包括支援センターへ移行されたことの周知、広報活動を行いました。また高齢者の総合相談窓口として気軽に相談してもらえるよう顔の見える関係づくりに努めました。

藍地区の高齢化率は令和3年3月時点で35.5%と高齢化が進んでいます。ひとり暮らしや高齢者世帯が増加傾向となっています。地域住民が気軽に相談できるよう藍市民センターに週1回の出張相談の場も設けています。生活支援コーディネーターや地域の民生委員等と話し合いの機会も増やし連携を深めています。毎月1回「見守り藍隊会議」に参加し、地域の活動者や各関係機関の方との情報共有やネットワーク構築を図り関係性の強化に努めています。令和3年度も「見守り藍隊BOOK」の更新作業を協働して行いました。

### 【相談内容】

相談件数は416件となっています。相談内容の内訳として、介護保険サービス利用の相談が最も多く、次いでインフォーマルサービス、生活全般、介護・認知症に関する相談の順となっています。介護保険の申請代行は95件、住宅改修・改造の申請は17件、通所型サービスBの申請は21件など、合計133件の申請を支援しました。

### 【地域保健福祉活動】

コロナ禍の影響で、小地域高齢者のつどいや老人クラブ活動の中止が相次ぎ令和2年度より出務回数が減少しました。活動を再開したグループの集まりに29回出向き延406名の方と出会い、健康チェックや個別相談も行いました。「いきいき百歳体操」の啓発講座の開催も予定していましたが、コロナ禍の影響で中止しました。

### 【認知症対策】

令和3年度よりふれあい喫茶が通所型サービスBへ移行したことによりふれあい喫茶と同時開催していた認知症カフェの開催ができなくなりました。現在、圏域内で認知症カフェの開催はありません。認知症の方やそのご家族の居場所づくり、地域住民の認知症への理解が深まるよう認知症介護者の集いを年3回実施する予定でしたが、コロナ禍の影響で実施できませんでした。

### 【地域包括ケアシステム】

地域の活動者同士の交流、意見交換を目的とした座談会を7月(19名)と3月(14名)に開催しました。11月にはボランティアグループとケアマネジャーとの相互理解を深めるための交流会も開催(地域の活動者5名、ケアマネジャー12名)し意見交換を行いました。また令和2年度はコロナ禍により実施できなかった3圏域の支援センター(広野・本庄高齢者支援センター・三輪北・小野・高平高齢者支援センター・藍地域包括支援センター)共同での居宅介護支援事業所訪問(19か所)を実施しケアマネジャーと地域課題の抽出や意見交換を行いました。



ボランティアグループとケアマネ交流会



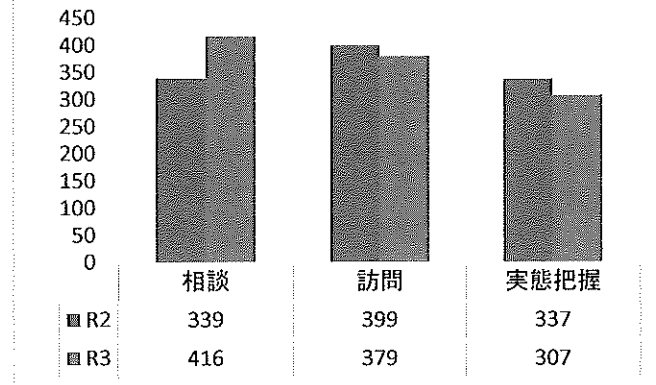
地域活動者座談会



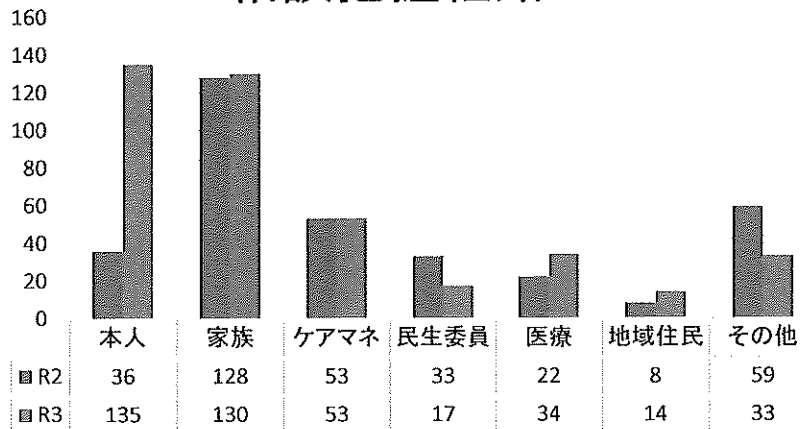
# 数値データ

登録者数: 604件

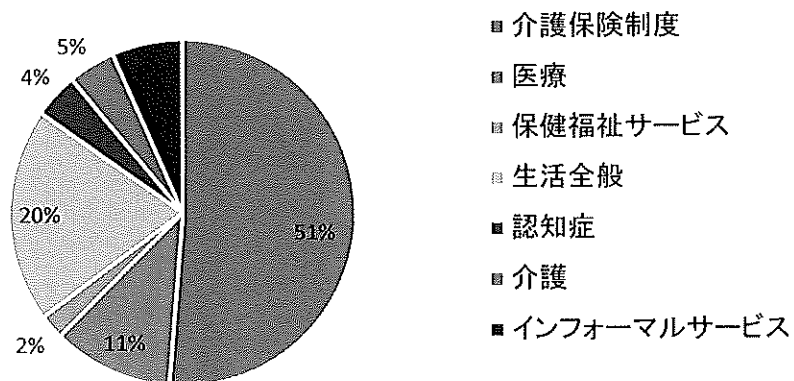
## 個別支援件数



## 相談把握経路



## R3



## さんすい園居宅介護支援事業所

介護保険サービスや社会資源を活用し、住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるようご利用者様の支援にあたりました。

### 【利用実績・目標達成率】

収入目標28,359千円に対し実績は29,483千円。目標達成率は104%でした。

介護給付目標1,506件に対し実績は1,478件。予防給付目標786件に対し実績は872件。要介護は目標に対し28件少なく、要支援は86件多い結果となりました。

要介護の件数目標が達成されていないのに収入目標を達成できている要因は、要支援件数が目標より多いことに加え、単価の高い要介護3～5の目標達成率が110%、逆に要介護1、2が95%となっていることが影響しています。

### 【介護度分布】

要支援は昨年度より年間で151件、要介護は77件増えています。

新規獲得利用者は、要支援が28件、要介護は56件と、実際の獲得数と増え幅に逆転現象が見られます。要介護者は長期入院・入所・逝去等で休止や終了するケースが多いことが、実績が伸びない要因となっています。

介護度別割合は、要支援が全体の37%（昨年度34%）、要介護1・2は全体の49%（昨年度53%）、要介護3以上は全体の14%（昨年度13%）です。

### 【専門職としての資質向上】

年度初めに個別の課題に応じた研修計画を立て、法人内外の研修や講習等に参加して知識や技術の向上に努める予定でしたが、昨年同様コロナウイルス感染拡大予防の観点から、外部研修が中止されたりオンライン開催に変更になっています。今年度も昨年同様1人当たりの研修回数は7件となりました（法定研修は除く）。

外部研修の減少を補うため、居宅会議内で自主的な勉強会を実施しました。医療保険制度やBCP策定について、専門職としての倫理観や虐待の事例検討、感染症対策等、各々が講師となり知識や援助の振り返りに努めました。

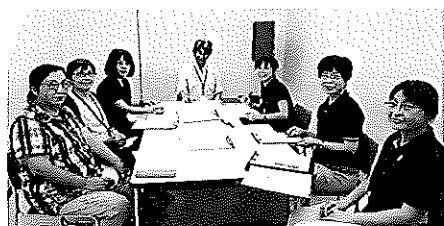
### 【介護報酬改定への対応】

4月の介護報酬改定に伴い、居宅介護支援における改定ポイントの確認・周知を行いました。新たな加算の取得や利用者への説明義務を理解し、令和6年4月1日から義務化されるBCP策定や感染症対策、虐待防止への取り組みについても担当者を定め検討を開始しています。

### 【ICTの活用について】

業務負担軽減のため、スマートフォンの音声録音機能やメールを活用して記録入力を補助したり、スキャナー機能を使い介護保険証情報や薬情報をデータにして持ち帰る等の工夫を行っています。

タブレットは1台共有で保有していますが、まだ有効活用できていません。社内のシステムにログインして外出先でも直接記録ができるため、今後各自で所持する場合にスムーズに活用できるよう、使用マニュアルを作成しています。



居宅会議



利用者様と

## 数値データ

### 月別要介護度

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要支援1	37	36	39	40	44	41	43	41	42	41	42	40	40.5
要支援2	30	30	29	29	29	27	32	35	36	36	36	37	32.2
要支援計	67	66	68	69	73	68	75	76	78	77	78	77	72.67
要介護1	62	64	68	65	64	67	65	65	62	68	65	63	64.8
要介護2	33	29	32	30	35	33	30	28	29	29	33	30	30.9
要介護3	17	16	20	18	18	16	18	16	18	21	20	19	18.1
要介護4	6	6	5	5	5	6	7	6	11	9	8	9	6.9
要介護5	3	2	4	3	2	2	2	2	2	2	2	3	2.4
要介護計	121	117	129	121	124	124	122	117	122	129	128	124	123.2

### 月別の利用者宅訪問状況

単位:件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問件数	223	207	236	259	227	201	236	225	233	208	165	216	2,636

### 新規利用者介護度

単位:回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援	2	1	2	4	3	2	5	5	1	1	2	0	28
要介護	3	6	5	1	6	7	4	8	0	7	4	5	56
合計	5	7	7	5	9	9	9	13	1	8	6	5	84

### 新規担当依頼

単位:回

依頼元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域包括	3	4	1	6	6	4	6	2	6	4	1	7	50
支援センター		1			1		1	3			1		7
病院		1			1	1						3	6
事業所									1				1
直接・その他		1	1			2		2		1	3		10
合計	3	7	2	6	8	7	7	7	7	5	5	10	74

### 月別の要介護認定に関する状況

単位:件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
調査受託数	9	7	7	8	5	7	9	13	7	12	7	5	96

## 地域サポート施設さんすい園

### 【地域貢献事業】

社会福祉法人として地域社会に貢献するため、三翠会職員として自覚を持ち真摯に利用者向き合えるよう努力しました。また、毎月1回ふれあい喫茶に参加、利用者や地域の方との交流に努めました。

地域サポート施設として、地域ニーズに的確に応じた取り組みとなるよう、三田市、社会福祉協議会、藍地域包括支援センターと意見交換を行いました。要望のあった項目から直ぐに取り掛かれる新しいチラシの制作を行いました。次年度は地域の実情を良く理解しておられる民生委員や藍地域包括支援センターの協力を得て、チラシを配布して新規利用者の確保に努めます。地域全体に関わる事については、月1回の見守り藍隊会議に出席し情報発信と地域の事を知るよう努力しました。

今年度は新規契約はなく、契約解除が1件（日中独居）ありました。理由は要介護に進まれ認知症で見守り携帯の操作が出来なくなった為で、12/31でサービス終了しました。娘様から「親身になって心のこもった見守りをして下さり有難うございました。利用当初は介護系サービスに抵抗感があった母でしたが、今では様々な介護サービスを利用しております」と感謝の言葉を頂きました。

### 【安心見守りサービス】

週2回の安否確認の電話、月1回からの訪問を行いました。長く続くコロナ禍の影響で、生活の中の楽しみが減少したせいで、安心見守りサービスの電話や訪問を楽しみにされています。今までの関わりで知り得た情報を話題にしたり、人生の先輩である利用者から色々な事を教わる姿勢で決められた曜日で電話や訪問を実施。個々の利用者にあった会話から利用者の健康状態の把握や精神面の観察など行いました。困った時でも1人ではない、何かあれば相談できる職員や施設が有ると言われ、地域貢献が出来ていると実感出来ました。

施設でもクラスターの発生があり、訪問前に説明して、ご本人の希望の形で訪問させて頂きました。話を聞き必要に応じ、藍地域包括支援センターと連携を取り、利用者の相談支援をしてきました。

令和3年度もコロナ禍の影響で集いなどは出来ませんでした。終息した折には利用者の要望に添えるよう検討します。

### 【相談内容】

- ・いつもと違う頭痛症状あり。受診するか迷っていると相談あり→藍地域包括支援センター保健師に相談。かかりつけ医の恒生病院受診を勧め受診された。
- ・一人暮らしでコピーが出来ない→藍地域包括支援センターに相談、アユートに依頼して貰い解決する。
- ・介護保険更新申請が弱視で出来ない→藍高齢者支援センターに繋げる。



見守りサービスチラシ



ふれあい喫茶に参加

## 数値データ

### 家庭状況

独居 9名(男性1名、女性8名)

### 介護認定状況

要支援2 1名

要支援1 4名

認定なし 4名

法的サービス利用 2名

### 藍地区別利用者数

つつじヶ丘南 5名

つつじヶ丘北 3名

大川瀬 1名

### 月別利用者数、夜間出動数

単位:人

平均利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
		10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9
夜間休日緊急出動数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 年齢別・男女別利用者

単位:人

	家庭状況	65歳～70歳		71歳～75歳		76歳～80歳		81歳～85歳		86歳～90歳		91歳～96歳		合計
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
つつじヶ丘	独居	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	1	0	8
	高齢世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
藍本	独居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高齢世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大川瀬	独居	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	高齢世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	独居	0	0	0	0	0	0	0	7	0	1	1	0	9
	高齢世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 保育所あいの保育園

### 【保育運営】

子どもの発達にとって大切な経験をコロナ感染拡大防止の配慮をしながら取り組んでいくことの難しさを感じた1年でもあり、又、新たな取り組みや働き方など保育内容、職場環境等考え見直す良い1年でもありました。行事に関しては、参観日や運動会の参加者を制限したことで、特に乳児クラスの保護者が園行事に参加する機会が減ってしまい、行事ごとに感じる子どもの成長の喜びの機会が少なくなっていました。そこで、園内での生活の様子をより感じていただけるように、システム（おうちえん）を活用し、動画や写真を使いドキュメンテーションの活用を進めてきました。保護者の方からは普段の様子がよく分かり嬉しいとの評価をいただきました。今後、iPhoneを導入し職員の業務効率化、保育の質の向上に繋げていきたいと考えています。

保育園のホームページをリニューアルした事で、一時預かり、なかよしひろばの参加申込みをホームページから行うことができるようになりました。今後定着するように取り組んでいきます。また、リニューアルしたホームページを見て就職希望があり、嘱託保育士の就職に繋がりました。

### 【さんすい園との交流】

対面で触れ合う交流はできませんでしたが、園児が育てた野菜を届けたり、建物の外から歌を歌ったり、窓越しではありますが直接会って高齢者の方と交流する事ができました。喜んで下さっている姿を直接見て感じることは、労りの気持ちや、思いやりの気持ちが育つ大事な交流だと捉え今後も取り組んでいきたいと思えます。子どもたちの中でさんすい園が身近に感じられるように保育していきます。

### 【補助金・収入面】

在園収入目標124,508千円に対する実績は124,821千円と100.3%を達成しました。一時預かり収入目標4,402千円に対する実績は4,254千円と96.6%と目標に及びませんでした。要因としては、コロナ禍における緊急事態宣言やクラス閉鎖時も事業は継続していましたが、利用者が減少したことが大きかったと考えています。

### 【職員研修】

コロナ禍の中での保育に対して、職員の精神的なストレスも大きくなっていることから、心身のリフレッシュを目的とした研修を企画しました。身体を動かし、仕事で続いていた緊張が緩み、心身のリフレッシュにつながる事ができたという感想がありました。

### 【コロナ感染拡大対策】

コロナ感染拡大予防に努めて保育をしてきましたが、5歳児クラス半数が陽性、職員5名が陽性となり2月15日から2月22日まで幼児クラス（3クラス）を閉鎖しました。その間、乳児クラス、一時預かりに関しては通常どおりの運営継続を行いました。職員1名、園児1名が陽性となり、双方のマスク着用の観点からクラス全員濃厚接触者とし3月8日から3月14日まで2歳児クラスの閉鎖を行いました。

### 【その他】

- ・白蟻防除施工・保育園HPリニューアル
- ・園内床等改修工事
- ・厨房冷蔵庫買換え
- ・厨房エアコン買換え



保育室床・壁等改修



職員研修

## 数値データ

地域別登園状況

地域別	園児数
つつじが丘／大川瀬	15
相野	5
藍本	4
本庄／須磨田	7
広野	28
カルチャー	15
ウッディー	14
フラワー	4
三田	5
三輪	6
小野	3
高平	5
* 他市受託(篠山・加東市)	1
合計	112

月別入園退園児数及び在園児数

月	入園児数	退園児数	在園児数
4	18	0	107
5	1	0	108
6	1	0	109
7	0	0	109
8	2	0	111
9	0	1	110
10	2	0	112
11	0	0	112
12	0	0	112
1	0	0	112
2	0	0	112
3	0	0	112
計	24	1	

一時預かり状況

月	開園日数	利用延べ件数	稼働率
4	21	107	42.4%
5	18	92	42.6%
6	22	115	43.6%
7	20	137	57.0%
8	17	86	42.2%
9	20	109	45.4%
10	21	139	55.2%
11	20	155	64.6%
12	20	147	61.3%
1	19	151	66.2%
2	18	124	57.4%
3	22	217	82.2%
計	238	1579	平均55.0%

年齢別園児数

年齢月	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
4	6	18	20	20	23	20
5	7	18	20	20	23	20
6	8	18	20	20	23	20
7	8	18	20	20	23	20
8	10	20	20	20	23	20
9	10	18	20	20	22	20
10	12	18	20	20	22	20
11	12	18	20	20	22	20
12	12	18	20	20	22	20
1	12	18	20	20	22	20
2	12	18	20	20	22	20
3	12	18	20	20	22	20
合計	121	218	240	240	269	240

## サンヒルズ八景1番館

### 【経営状況】

年間収入目標 407,996千円に対し422,411千円と達成できました。目標稼働率95.8%に対して96.4%の実績となり達成できています。

収入目標達成の要因としては、介護度が平均1.67から1.88になっていることで、介護支援専門員の適切な見極めと対応力がありました。

加算では今年度からLIFEの個別機能訓練加算Ⅱを取得できたこと、サービス提供加算Ⅰロが継続して取得できたことが目標達成に繋がりました。介護福祉士取得者が増になり、R4年度はサービス提供加算「Ⅰ」が取得できます。

長期入院者、コロナ禍による在宅からの入居希望者の保留や他施設入居による辞退者・健康診断の遅延がありました。これらのことを課題とし待機者の確保をしていきます。

### 【サービスの質向上、人材育成】

楽しみと活動の融合性を目的に「リハビリ喫茶」を開始しました。運動の後にお茶を飲みながら、読書や談話をして過ごされる方、最近では得意の楽器の演奏を披露される方も見られるようになりました。制限がある中「その人らしい楽しみ」ができる場として提供していきます。利用数も増加傾向で時間延長の希望の声があり検討しています。

双方向面会室においても、1時間の面会予約で気兼ねなく話ができる、ゆっくりできるなどと評価され予約件数も増えています。課題も出ると思いますが、柔軟に対応していきます。

研修開催では実施方法を工夫し、計画に沿った研修を進めることができました。参加率（介護職員100%、全体98%）介護福祉士取得率の増加にも繋がったと考ます。特に看取り研修ではサンヒルズでの事例を基に、看取りへの不安や疑問、ケアのタイミングや方法など実際と向き合う研修を関係部署で繰り返し行いました。

R3年度より、緊急時・夜間オンコールをクリニックの医師が受けることになり、看取り期や状態変化に応じて連携体制を図ることができています。

### 【業務の効率化、合理化、環境整備】

修繕や購入には業者の見積額や販売価格の比較を行い経費の軽減に繋がっています。また、消耗品等の請求額が過去の実績と大きく異なる場合には原因を明確にし、使用方法等の改善ができていますので継続して取り組んでいます。

コロナ予防策に関しては、朝礼時に職員の業務中の感染対策への呼びかけを継続して行っています。また、家族の体調不良等で不安がある場合の連絡、指示体制もスムーズにおこなえ、職員の家庭内感染はありましたが、入居者や他職員への感染拡大を防止することができました。

### 【地域貢献】

三田市における「地域ケア会議」に参加(OT)、個別ケースの2事例の検討会議でOTの視点から自立支援に繋がる提案を行いました。R4度は「フレイル予防教室」の講師としての協力依頼があり活動予定です。



リハビリ喫茶で過ごす”ひと時”



双方向面会で”笑顔に”



## 数値データ

### 入居者の推移・入居率

月	入居者	退去者	特定移行	満室		入居者計	入居率	延入院者	延入院日数	特定稼働率
				特定	サ高住					
4月	1	5	0	96	1	97	100.0%	6	95	97.80%
5月	2	1	0	95	1	96	98.9%	2	53	96.80%
6月	1	0	0	96	1	97	100.0%	1	10	96.00%
7月	3	1	0	93	1	94	96.9%	1	19	95.10%
8月	0	2	0	93	1	94	96.9%	2	37	94.10%
9月	1	1	0	94	1	95	97.9%	2	36	96.10%
10月	3	2	0	94	1	95	97.9%	3	38	95.10%
11月	2	0	0	95	1	96	98.9%	2	26	93.60%
12月	0	0	0	93	1	94	95.9%	3	42	94.90%
1月	2	2	0	94	1	95	96.9%	6	92	92.20%
2月	2	3	0	95	1	96	97.9%	5	74	92.60%
3月	2	0	0	96	1	97	98.9%	4	66	95.50%
平均	1.6	1.4	0.0	94.5	1.0	95.5	98.1%	3.1	49.0	94.90%

### 介護度別人数 全入居者(特定施設・サ高住) 単位:人/%/介護度

要介護度	人数	比率	平均介護度
要介護 5	3	3.1%	1.88
要介護 4	10	11.2%	
要介護 3	12	9%	
要介護 2	25	18%	
要介護 1	42	47%	
要介護計	87	89%	
要支援 2	2	5%	
要支援 1	3	6%	
自立	0	0%	
要支援・自立計	5	11%	
合計	97	100%	

### 年齢別構成 全入居者(特定施設・サ高住) 単位:人/%/歳

年齢	人数	比率	平均年齢
60~69	0	1%	89.2
70~79	6	3%	
80~89	40	46%	
90~99	51	49%	
100~105	0	1%	
合計	97	100%	

## さんすい厨房

### 【加算の増加】

療養食加算は、目標とする全体の3割をほぼ維持しました。新たに多職種と協力し経口維持加算と栄養マネジメント加算をとることができました。

食材納品業者の価格調査及び業者の選定を行い、肉類は直接精肉業者から仕入れたりしました。

### 【食の喜び・楽しみ】

コロナ禍でも食事を楽しめるように、今までバイキングで提供していたものを、松花堂など豪華なお弁当形式で対応したり、フロアに出向き感染対策を徹底しながら出来立てを五感で楽しんでもらえるような工夫もしました。また、施設内でコロナ陽性者が発生した際も感染拡大防止のためお弁当対応をする中、少しでも喜んでもらえるようお弁当箱を変えたり一品増やしたりして大変な時期を乗り越えました。

### 【食の安全、安心】

HACCP導入により衛生管理書を作成し、衛生管理を行いました。それに伴い厨房職員への周知徹底、勉強会を行い意識改善に取り組みました。

### 【低栄養状態の改善・摂食嚥下機能に合わせた食事の提供】

とりみが必要な方、自助皿・介助皿等それぞれの状態にあった適切な形を介護職員と話し合い提供することができました。

また、ケアプランに基づいた適正な栄養ケアマネジメントの継続をすることが出来ました。多職種と情報共有し、健康状態の維持及び低栄養状態の改善に向けて取り組みました。

### 【チームワーク】

人員不足の際、他拠点との協力体制が出来ました。また、行事食など大変な時も協力して時間内に提供し、入居者に喜んでいただけました。

### 【配食サービス】

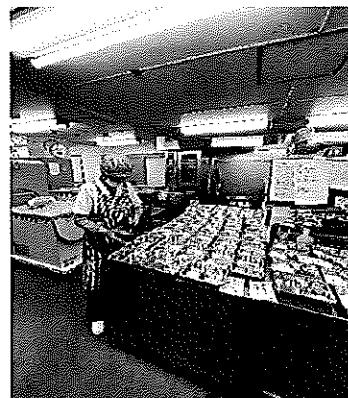
一か月の献立を渡してメニューを知ってもらいました。また、行事の日や季節の献立を取り入れられたらと菱餅ゼリーなどをつけて提供しました。次年度は行事食など意識して取り組んでいきたいと考えています。

### 【災害食の対策】

災害、感染症など非常時、緊急時のマニュアル作成・見直しを行いました。まだまだ課題が残っているので次年度につなげていきます。



敬老会弁当



感染対策弁当盛り付け風景

## 数値データ

### 給食実施状況

さんすい園 食事の提供状況（ケアハウス・ショートステイ含む）

食事提供業務の形態		直営								
事・ 検査時		食事時間	検査時間	調査	嗜好調査	年 1 回（聞き取り・アンケート・その他）				
	朝食	8 時 00 分	7 時 30 分		喫食量調査	毎食・毎月 回・その他（ ）				
	昼食	12 時 00 分	11 時 30 分		栄養食事相談の実施	有 ・ 無				
	夕食	18 時 00 分	17 時 30 分		食事を提供した人数	124人				
衛生 管理	保存食の実施		有（ 14 日）・ 無		献立	食数 （30年3月31日の状況）	内 訳	普通食 （そのままの状態）	刻み・ミキサー等 （食べやすく加工）	経管・鼻腔栄養等 （器具等の使用）
	調理従事者の検便		実施（年 17 回）・ 未実施					32人	88人	4人
	<検査項目> 赤痢菌・O-157・サルモネラ菌・ノロウイルス							療養食加算を算定した者の数		
	防虫・防そ等の駆除作業		実施（年 2 回）・ 未実施				加算を算定した療養食の種類 腎臓食・糖尿食・肝臓食・心臓疾患等の減塩食			
	大量調理施設衛生管理マニュアルに基づく点検・記録の有無		有 ・ 無				行事食			24 回／年
設備・備品 （該当するものに○）		保温・保冷配膳車 その他（ ）		保温食器		工夫 ふれあいバイキング・デモクック・鍋等				
記録帳票		入所者年齢構成表・食事せん・給与栄養目標量・献立作成基準・献立表・検査簿・喫食調査結果・食料品消費日計・給食人員表・実施給与栄養量表				1人1日あたり 食材料費		837	円／日（令和3年度の平均）	
				食堂の利用率		100 %		hn		

### さんすい園 栄養ケアマネジメントの実施状況

栄養ケアマネジメント計画の作成数		110 件							
栄養ケアマネジメント計画に関わる者の職種と人数		管理栄養士	2 人	栄養士	0 人	医師	1 人	看護職員	7 人
		介護支援専門員	3 人	介護職	5 人	（その他： ）			
内 容	スクリーニングの状況	リスク分類状況(3/31)	低リスク者	60人	中リスク者	33人	高リスク者	2人	
		再スクリーニング間隔	3 ヶ月ごと		体重測定間隔	月 1 回			
	アセスメントの状況	アセスメント表の作成： 有 ・ 無							
	栄養ケア計画の内容	栄養補給量 ・ 補給方法等 ・ 食事に関する内容の説明等 解決すべき栄養管理上の課題に対する職種ごとの役割の作成 栄養士 ・ 看護職員 ・ 介護支援専門員 ・ その他の者							
	栄養ケア計画の説明同意	同意方法：□文書 □口頭 同意人数：□全員 □未了者有り→ 人							
モニタリングの間隔	高リスク者：	2 週間ごと		低リスク者：	3 ヶ月ごと				

## サンヒルズ厨房

### 【収益の安定】

給食材料費は年間予算内に収めることが出来ました。しかしながらコロナ禍での人手不足、原材料価格や物流コストの上昇などの原因により、さまざまな商品の値上がりが続いています。そんな中、今年度は三翠会全体で食材納品業者の価格調査及び業者の選定を行いました。一般食材はもう1社増やし、3社との取引を行うことにしました。また、肉類は直接精肉店から仕入れたり、お米においては三翠会全体で銘柄を統一することによって、仕入れ価格を下げる事が出来ました。このように良質で低価格の商品にシフトさせることによって、コストダウンに繋げることが出来ました。

### 【食の喜び・楽しみ】

コロナ禍で、外出、面会等に制限がある中、少しでも入居者が笑顔で過ごせるように、食を通して季節を感じ、楽しんでもらえるようなお楽しみメニュー、イベント食、行事食に力を入れました。また、非日常的な食事が味わってもらえるよう、食べる人が見た瞬間ときめくようなメニューや調理を工夫してきました。月2回の手作りスイーツによって入居者に季節感を味わってもらえました。

### 【食の安全、安心】

食品衛生法の改正により、令和3年の6月からHACCP導入が完全義務化されました。それに伴い、新たに調理点検表を作成し、HACCPによる衛生管理に努めました。昨年度に髪の毛の異物混入がいくつかあったことから、定期的に帽子の交換を実施することにより髪の毛の異物混入はなくなりました。

### 【栄養管理】

コロナ禍において外出機会が減ることによる食欲低下で、体重減少やフレイル進行なども見られましたが、入居者や多職種とコミュニケーションを取りながら、食事量がアップ出来るよう努めてきました。

また、検査データ、栄養アセスメントにより早期にフレイル、低栄養、療養食が必要な人の対応を行いました。

### 【朝食の見直し】

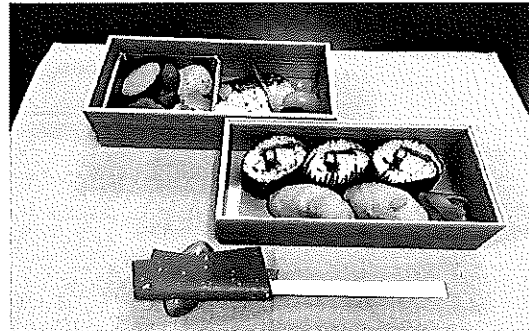
当館では朝食はご飯とパンの選択が出来るようになっていています。入居者のご意見をお聞きして、内容、提供方法の見直しをしました。また、朝食用の新しい食器も購入し、ボリュームのある食事に変えました。

### 【BCP】

新型コロナウイルスは外部からの応援者によりリスクが増してしまうことがあるため、現場は応援がない中で、欠員数に合わせた対応方法を段階的に準備する必要があります。カット野菜等の食材の仕入れ方、メニューの検討、調理済み食材、館外調理品の提供などを検討してきました。次年度にマニュアルが作成できるように繋げていきます。



お楽しみメニュー 松花堂弁当



お楽しみメニュー 二段弁当

# 数値データ

## 給食実施状況 サンヒルズ八景 食事の提供状況

食事提供業務の形態				直営					
事・ 検 食 時		食事時間	検食時間	調 査	嗜好調査	年1回 (聞き取り・アンケート・その他)			
	朝食	8時00分	7時20分		喫食量調査	毎月	回	その他 ( )	
	昼食	12時00分	11時20分		栄養食事相談の実施	有	無		
	夕食	18時00分	17時20分		食事を提供した人数	95人			
衛 生 管 理	保存食の実施	有 ( 14日 )	無	献 立	内 訳	普通食 (そのままの状態)	刻み・ミキサー等 (食べやすく加工)	経管・鼻腔栄養等 (器具等の使用)	
	調理従事者の検便	実施 (年 17回)	未実施			54人	41人	0人	
	<検査項目> 赤痢菌・O-157・サルモネラ菌・ノロウイルス					療養食の種類 糖尿食・腎臓病・心臓疾患等の減塩食			
	防虫・防そ等の駆除作業	実施 (年 2回)	未実施		工 夫	行事食	36回/年	選択メニュー	朝食のみ
	大量調理施設衛生管理マニュアル に基づく点検・記録の有無	有	無		松花堂弁当・手作りスイーツ・お楽しみメニュー				
設備・備品 (該当するものに○)	保温・保冷配膳車	保温食器		1人1日あたり 食材料費		820 円/日(令和3年度の平均)			
記録帳票	入所者年齢構成表・食事せん・給与栄養目標量・献立作成基準・献立表・検食簿・喫食調査結果・食料品消費日計・給食人員表・実施給与栄養量表			食堂の利用率		100 % (令和3年3月31日現在)			

## 戦略室

### 【入居者確保の為のルート開拓活動】

営業エリアを拡大し、伊丹市、猪名川町、加東市、京丹波市の事業所訪問を行い、居宅介護支援事業所（83事業所）、主要地域医療機関（26事業所）、地域包括支援センター（16事業所）、老人保健施設（16事業所）、その他事業所（7事業所）計148事業所を対象に年間延べ1,319件（前期比プラス483件）の訪問活動を行いました。三翠会入居施設全体の申込件数124件（前期比マイナス24件）、A・Bランク待機者（Aは概ね1か月以内、Bは概ね3か月以内に入居希望）32名（前期比マイナス21名）、総待機者135名（前期比マイナス22名）となりました。

三田市内に2つの介護施設（特養定員80名、グループホーム定員18名）が開設したこと、コロナ禍での施設入所に対するマスコミを中心とするネガティブ（親族、知人に会えなくなる等）な風評が広まり施設入所を敬遠する流れと、特養においては負担限度額の改定により費用負担が増加する対象者が増えたことから、将来に対する経済的不安等も相まって、三田市内の多くの老健、特養施設において空室が多く見られるようになり、申し込みをすれば短期間で希望する施設への入所が可能な状況となりました。結果、入居申込件数及び待機者数とも減少、またコロナ第6波の蔓延により病院・老健施設からの転入に時間を要したことから、三翠会入居施設の稼働率の低下となりました。

令和4年度においては、待機者の多い阪神間エリアの営業推進と健康診断書確保目標設定（特養5件、サンヒルズ3件、グループホーム1件）の徹底により入居の迅速化を図ると共に、入居責任者との同行訪問の実施を増やし、一層の連携体制を構築します。

### 【三翠会の魅力・取組みについての広報活動】

あいの保育園、さんすい園の外壁改修工事を記念し、三翠会法人紹介動画の制作及び総合パンフレットの刷新を行い広報活動を強化しました。

### 【職員人材確保に向けての取組み】

令和3年3月「ひょうご仕事と生活の調和推進企業認定」を三田市内の介護・福祉事業所として初めて取得したことから、ハローワーク、ホームページ、総合パンフレット、広報誌、名刺等への掲載を行い、三翠会がワークライフバランス推進企業である事を広くアピールし、三翠会で働きたいと思って貰えるような求人・広報活動を展開しました。

高卒採用を目指し、近隣の有馬高校（全日・定時制）、篠山産業高校を指定校として統括施設長と両校に出向き募集活動を行った結果、有馬高校1名、篠山産業高校1名の計2名の入職につながりました。

### 【人材育成】

三幸福祉カレッジによる実務者研修三田教室（定員36名）の誘致により、令和3年度6月から10月にかけて教室開講の運びとなり、当法人職員も8名研修終了し、うち5名が令和4年度介護福祉士試験に合格しました。

リーダー以上の職員に対して、外部講師を招きコミュニケーション能力向上研修会を6回開催しました。

### 【ICT・IOT・AIを活用した仕事の合理化、効率化対策】

あいの保育園・さんすい園拠点各事業所にグループウェア（スケジュール管理中心）を導入したことにより、サンヒルズ八景1番館を含めた法人全体のスケジュール管理がパソコン上で可能となりました。

給与明細電子配布システムの導入により、職員がスマホ・パソコン等の電子媒体で給与明細表を閲覧出来るようになり、ペーパーレス化及び本部経理の事務効率化を図る事が出来ました。



グループセッション



三翠会法人紹介動画チラシ

## 数値データ

### 1、活動実績

訪問件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病院(地域連携)	10	16	21	20	12	17	13	15	16	13	10	18	181
老健	4	10	14	7	11	8	9	12	11	7	10	14	117
地域包括センター	8	6	2	5	7	8	12	11	11	16	8	11	105
居宅介護支援センター	59	66	68	69	72	74	75	90	81	75	70	83	882
その他	0	4	0	3	1	1	3	6	3	3	3	7	34
合計	81	102	105	104	103	108	112	134	122	114	101	133	1319

申込件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特養	1	2	3	12	7	4	4	4	4	4	3	10	58
グループホーム	1	0	1	1	1	2	1	0	1	1	1	0	10
ケアハウス	1	2	0	3	1	6	0	0	1	0	0	0	14
サンヒルズ	1	6	0	7	5	2	4	4	2	3	8	0	42
合計	4	10	4	23	14	14	9	8	8	8	12	10	124

待機者数	ランク/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	前期末比
特養	A	1	4	4	4	5	5	5	8	7	5	6	6	3
	B	5	6	2	10	9	8	9	6	10	4	6	6	-2
	C	49	38	36	35	38	38	39	30	29	33	34	34	-20
	小計	55	48	42	49	52	51	53	44	46	42	46	46	-19
GH	A	2	2	3	1	2	3	4	4	1	0	1	1	-1
	B	2	2	1	1	1	1	1	0	2	3	1	1	-2
	C	9	9	7	8	6	6	6	8	10	10	10	10	0
	小計	13	13	11	10	9	10	11	12	13	13	12	12	-3
ケアハウス	A	4	7	7	8	9	7	4	4	5	3	4	4	1
	B	12	10	9	9	9	14	14	13	14	13	12	12	0
	C	7	7	8	8	8	9	10	9	8	10	10	10	2
	小計	23	24	24	25	26	30	28	26	27	26	26	26	3
サンヒルズ	A	7	7	1	3	6	5	3	0	2	0	0	0	-10
	B	14	18	16	4	11	12	9	3	0	2	2	2	-10
	C	27	26	28	41	34	34	36	47	48	46	49	49	17
	小計	48	51	45	48	51	51	48	50	50	48	51	51	-3
合計		139	136	122	132	138	142	140	132	136	129	135	135	-22
A,B合計		47	56	43	40	52	55	49	38	41	30	32	32	-21

健康診断確保数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特養	2	3	1	3	3	4	4	4	4	5	6	6	45
GH	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1	6
ケアハウス	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
サンヒルズ	2	6	5	3	4	2	2	1	1	2	2	0	30
合計	4	10	7	7	8	6	6	7	5	8	8	7	83
見学及び相談	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特養	1	1	10	16	8	1	6	12	8	7	12	23	105
GH	1	1	1	5	6	5	1	0	0	2	1	4	27
ケアハウス	3	8	2	5	6	11	3	7	2	2	2	8	59
サンヒルズ	5	8	10	23	9	13	7	10	5	5	6	3	104
合計	10	18	23	49	29	30	17	29	15	16	21	38	295
みんなの介護資料請求	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
GH	0	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1	0	12
ケアハウス	0	0	1	1	2	0	2	1	2	1	2	4	16
サンヒルズ	2	1	4	2	0	2	0	3	4	4	6	6	34
合計	2	2	6	4	3	4	3	6	7	6	9	10	62

## 事務所

令和3年度は、三翠会の窓口としてまず、明るく自分から挨拶をし、笑顔であたたかな接客をモットーに来訪者に対応しました。また、経費削減の意識付け・業務の効率化に取り組みました。

### 【接遇面の強化】

三翠会の窓口ということを常に意識し、相手に不快な思いをさせないように、話し方、態度に配慮し、また、マスクをしていることで表情がわかりにくいため、声のトーンに気を付けて接客しました。

### 【経費削減】

事務用品(プリンターインク)を純正品ではなく互換品に変えることで経費削減に繋がりました。

光熱費の削減として、エアコン設定温度を日々の天候や気温に応じて変更を行ったり、会議室等は終業時間後にエアコン・電気の消し忘れがないか確認を行い無駄を省きました。

コピー機を使用する時は、両面印刷や集約印刷を活用し、出来るだけカラー印刷をしないよう印刷設定を切り替えるなどコピー用紙の節約に努めました。

### 【業務の効率化】

書庫が完成したことで、コピー用紙や封筒を1箇所保管することができ、取り出しやすくなり効率化に繋がりました。また、在庫確認も一目ででき時間の無駄が減りました。

### 【労働環境の整備】

令和3年度は腰椎捻挫など5件の労働災害が起きました。労働災害を防ぐため各部署を産業医とともに巡視し、危険な場所がないか確認し、委員会で改善対応策を検討しました。話し合った内容を各部署に文書で通知し、少しずつ改善されてきました。

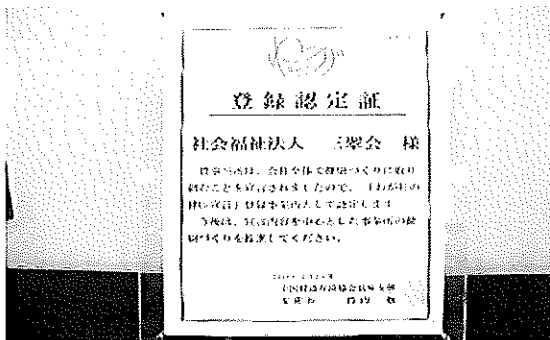
令和2年度には二次健診受診率が2割弱でしたが、令和3年度は職員に受診を促しその結果報告書を期限を決め提出してもらうことで、4割になりました。来年度は受診率を5割以上になるよう更に働きかけをしていきます。

### 【その他】

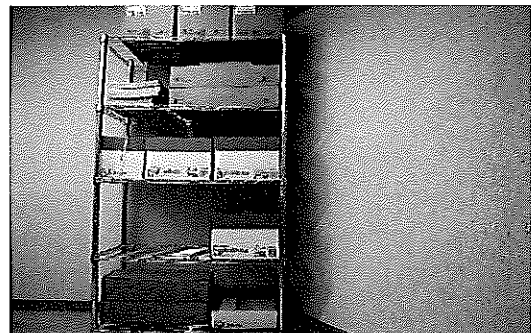
職員の健康を重要な資源と捉え、職場の健康づくりに積極的に取り組む為に「健康経営」への取り組みを始めました。職員の健康の維持・増進のため以下の内容に取り組みます。

- ・健診受診率100パーセント
- ・特定保険指導の実施機会の提供
- ・生活習慣病予防
- ・こころの健康づくり
- ・二次健診受診率50パーセント以上

令和4年度は、心身ともに元気な職場をめざします。



「健康宣言」登録認定証



コピー用紙・封筒の保管



## 委員会・会議の開催状況

## 法人全体の委員会・会議

### 【部長会】

実施日	内容	参加者
4月9日	合理化・省力化・収益増対策について、戦略室の動きについて、介護報酬加算申請予定について、さんすい園外部補修工事の日程について、大規模修繕(保育園床等)について、仕事上での印鑑使用の今後について、令和2年度事業報告書作成について、令和2年度決算スケジュールについて、コロナ感染状況とワクチン接種予定について、次期評議員選任解任委員会の継続意思確認について、次期評議員のメンバーについて、その他	統括施設長、副統括施設長、さんすい園施設長、さんすい園事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
5月12日	合理化・省力化・収益増対策について、戦略室の動きについて、さんすい園外部補修工事の色合いについて、大規模修繕(保育園の床等)について、令和2年度事業報告書作成について(完成分)、令和2年度決算報告について、コロナのワクチン接種予定、職務権限規程の変更について、役職員等に係る慶弔規程の変更、管理職手当変更・危険手当追加と就業規則の変更、就職祝い金の創設と紹介会社、職員紹介以外での就職の場合、県社協版再就職準備金貸付制度の活用、ハラスメント規程の変更、定款細則の変更、評議員選任解任委員会運営細則の変更、公印管理規程の変更、文書取扱規則の変更、キャリアパス制度実施規程の変更、事業計画書の変更、山之口の和解条項不払いに対する対応、次期評議員のメンバーと退任する評議員への感謝について、処遇改善金の月額支給額の検討、その他	統括施設長、副統括施設長、さんすい園施設長、さんすい園事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
6月15日	合理化、省力化、収益増対策について、戦略室の動きについて、大規模修繕(保育園の床等にかかるシロアリ駆除)について、コロナのワクチン接種状況、役員の就業内規について、代表者変更に伴う手続準備について、114BKとの特定調停または福祉医療機構からのコロナ対応支援資金について、サンヒルズのオンコール対応(小林Dr)の委託について、夏期賞与の支給について、処遇改善金の月額支給額の変更内容、7月からの新人研修の講師変更、監事監査の指摘事項等、その他	統括施設長、副統括施設長、さんすい園施設長、さんすい園事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
7月12日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の動き、コロナのワクチンの追加接種(職員・職員家族)、代表者変更に伴う手続の進捗状況、第2次経営改善計画同意書の進捗状況、アクションプラン策定の進め方、コロナ対策経営資金借入の進捗状況、GroupSessionの進捗状況、サンヒルズ南側里道の購入、山之口・浜口組への対応、介護分野への就職に係る貸付事業等の活用、まん延防止措置後の面会対応、保育園の床工事、面接室の補助工事、令和3年度実施予定の大規模修繕、内部監査の準備・専門家による内部統制の構築支援、井堂前理事長退任に伴う定款・職務権限規程・役員等報酬規程の改正、経営開発センター委託内容の見直し、働き方改革WT会議議事録より、あいの保育園の駐車場確保、女性(第2)産業医の配置、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長

8月11日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の動き、コロナのワクチンの追加接種状況(職員・職員家族)、第2次経営改善計画同意書の進捗状況、アクションプランの具体的内容、コロナ対策経営資金借入の進捗状況、GroupSessionの進捗状況、サンヒルズ南側里道の購入手続きの進捗状況、山之口・浜口組への対応の進捗状況、保育園の床工事、双方向面会室(補助工事)の進捗状況、あいの保育園の駐車場確保の進捗状況指定心療内科医の設置、車両管理規程の制定等、次回以降の理事会・評議員会の議案等、最低賃金改定に伴う対応、人事異動、処遇改善手当変更額の通知方法、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
8月31日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の動き、アクションプランの具体化、山之口・浜口組への対応の進捗状況、最低賃金改定に伴う対応、サンヒルズ3階天井の緊急防水工事、人事異動案、GroupSessionの使い方説明会開催、保育園の駐車場確保の進捗状況、サンヒルズ南側里道の購入手続きの進捗状況、共通経費(人件費)の按分基準(経理規程細則の改定)、サンヒルズ短期利用特定施設入居者生活介護の申請、大規模修繕残工事等の実施予定、次回以降の理事会・評議員会の議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
9月14日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の動き、百十四銀行への前倒し返済(特養ユニット・当貸分)の実施、第2薬師のさと(仮称)整備補助協議へ向けた準備、第1次補正予算案(テイ減収、コロナ借入金、人件費振替等)、10/1付け人事異動、(株)浜口組への損害賠償請求訴訟の提起、サンヒルズ南側里道払下(購入)、ベトナム人介護士帰省・第2次外国人介護士採用、次回以降の理事会・評議員会の議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
9月29日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き緊急事態宣言(~9/30)解除後の体制、第2薬師のさと(仮称)整備補助協議へ向けた準備、次回以降の理事会・評議員会の議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
10月11日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、第2薬師のさと(仮称)整備に係る日本財団への助成申請、令和4年度の大規模・中規模改修の準備、本部・外部補修のまとめ、あいの保育園改修工事の総額、次回以降の理事会の議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
10月25日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、第2薬師のさと(仮称)整備に係る、三田市への補助協議・福祉医療機構への借入協議、2方向出入口家族面会室整備工事に係る指名競争入札、あいの保育園送迎用駐車場整備の見通し、ドローン撮影の試写、兼業職員(複数職場での時間外勤務)の扱い、次回以降の理事会の議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
11月12日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、ハラスメント防止対策、職員セミナー(SDGsの基礎等)の日程、R4年度用収入シミュレーション(Excel)、冬季賞与の支給率、金融機関変更に向けての体制、職員人事、保育園追加工事、食料の見直し(薬師のさと・サンヒルズ)、保育園送迎用駐車場整備の進捗状況、第2薬師のさと(仮称)整備に係る三田市への補助協議・福祉医療機構への借入協議の進捗状況、次回以降の理事会の議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長

11月29日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、SDGs研修(12/3 16:00～働き方改革WT会議)、冬季賞与の支給率の決定、保育園送迎用駐車場整備工事の概算費用、サンヒルズ南側駐車場等整備工事の概算費用、年末年始の各事業の勤務体制、パート看護師職員退職に係る対応等、保育園の追加工事(最終)、第2薬師のさと(仮称)整備に係る三田市への補助協議・福祉医療機構への借入協議の進捗状況、次回以降の理事会の議案等その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
12月17日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き第2薬師のさと(仮称)整備に係る、日本財団の審査結果及び三田市補助協議・福祉医療機構借入協議の進捗状況、百十四銀行との交渉の方向性、他金融機関との交渉の状況、保育園送迎用駐車場整備の進捗状況、山之口被告自己破産にかかる第2回債権者集会の状況、(株)浜口組への損害賠償請求訴訟の進捗状況、次回以降の理事会の議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
1月17日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、外国人採用計画の立案(他法人との連携含む)、保育園の実地指導結果と対応、新GH応募の進捗状況、4月人事異動案、R4年度法人全体の事業計画骨子の検討、内部統制構築支援ヒアリングから見えてきた課題、介護・保育処遇改善措置への対応、R4年度の固定資産の購入予定、永年勤続表彰対象年齢の検討、職員表彰候補者の選定、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
1月31日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、保育園送迎用駐車場整備の進捗状況、法務関係諸報告(山之口被告自己破産にかかる第3回債権者集会の状況・(株)浜口組への損害賠償請求訴訟の状況・伊丹労基からの連絡に関する対応)、R4年度事業計画(法人全体)の骨子、BCP計画の発動準備、4月人事異動案、R4年度の固定資産投資の優先順位付けと予算措置、百十四銀行との返済交渉、各拠点の期末の資金収支予想(詳細)、健康経営認証取得、第7回理事会・第4回評議員会の議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
2月15日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、山陰合同BKの状況、中丁監事からの意見、法務関係諸報告(山之口被告自己破産/(株)浜口組への損害賠償請求訴訟/パート看護師退職事案)、健康経営への取り組み状況(健康宣言事業のエントリー)、保育園送迎用駐車場整備スケジュール(実施年度の変更)、予算の組み換え(保育園駐車場→サンヒルズ駐車場)、第7回理事会・第4回評議員会議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
2月28日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、コロナ対策の現状、金融機関との交渉状況(山陰合同BK・114BK)、新GHの選考結果、サンヒルズ南側駐車場等整備工事の実施時期、令和3年度職員表彰、処遇改善(国補正新規分+これまでの支給残額)、4/1付人事異動、第7回理事会・第4回評議員会議案等、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
3月11日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き、コロナ対策の現状、金融機関との交渉(3月中旬に山陰合銀役員会結果連絡あり)、定期巡回訪問介護看護事業、内部統制構築支援事業の中間報告を踏まえた対応、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長

3月29日	合理化、省力化、収益増対策、戦略室の今後の動き(介護タクシーの検討含む)、114BK→山陰合同BKへの借り換え手続きの進捗状況、職場環境に関する意識調査結果を踏まえた対応、健康経営優良法人認証取得へ向けた手続きの進捗状況、長谷川先生の動画編集の日程、内部統制構築支援事業の中間報告を踏まえた具体的な対応、その他	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、サンヒルズ館長、戦略室長
-------	---	--------------------------------------

【事業責任者会議】

実施日	内容	参加者
4月15日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、人事考課スケジュールについて、令和3年度介護報酬改定について(運営規程掲示または据え置き、ホームページ、パンフレット料金修正)、事業報告の作成について、ワクチン接種について、サンヒルズコロナ陽性者の対応について、さんすい園外壁改修工事について、令和2年度処遇改善手当について	統括施設長、副統括施設長、施設長、事務長、保育園長、館長、課長、各部署主任、管理者、相談員
5月17日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、人事考課シート見直しについて、今年度のオンライン研修の復命について、監事監査について、職員緊急時の家族等の連絡先について、ワクチン接種について、さんすい園外壁改修工事について、令和2年度処遇改善手当について	統括施設長、副統括施設長、施設長、事務長、保育園長、館長、課長、各部署主任、管理者、相談員
6月17日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、人事考課シート見直しについて、サービス利用契約書の押印の順番について、虐待防止・感染症の指針について、監事監査後の対応について、職員緊急時の家族等の連絡先について、ワクチン接種について、諸規程の変更等について	統括施設長、副統括施設長、施設長、事務長、保育園長、館長、課長、各部署主任、管理者、相談員
7月16日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、人事考課シート見直しについて、虐待防止・感染症の指針について、職務権限内の稟議について、日誌の提出について、グループセッションの入力について	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
8月16日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、今後の実績検討会について、仕事の悩みケアサポートについて、精神科嘱託医の配置について、グループセッションの入力について、8月度処遇改善手当額について	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員

9月17日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、上期の振り返りについて(報告は11月)、市内法人間連携による福祉の仕事の魅力を伝える取り組みについて、事業所の契約書の変更について、グループセッションの入力について、利用者への言動及び近隣からの苦情について、内部統制構築支援について、旅費規程の変更、公用車使用及び管理規程について、文書廃棄について、9月度処遇改善手当額について、今後のスケジュールについて	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
10月22日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、上期の振り返りについて(報告は11月)、ホームページ、パンフレット料金の入換について、時間外希望確認について、面会・外出制限の緩和について、家庭の収支相談会について、介護IT人材養成講座(山下塾)の開講について、三翠会理念・行動指針の周知、浸透を図る為の運用方法について、10月度処遇改善手当額について	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
11月17日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、人事考課者研修について、ホームページ、パンフレット料金の入換について、11月度処遇改善手当額について、令和4年度収入シュミレーションの日程について	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
12月22日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、年末年始の面会の体制について、家庭の収支相談会について、給与明細電子化について、双方向面会室工事について、12月度処遇改善手当額について、令和4年度収入シュミレーションの日程について、各事業所予算請求について	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
1月18日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、人事考課について、事業計画について(締切2月末日)、グループセッションの入力について、1月度処遇改善手当額について	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
2月21日 (コロナ感染利用者あり 書面開催)	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、人事考課について、事業計画について(締切2月末日)、感染症BCPの作成・災害BCP見直しのついて、Lifeフィードバック、データ活用について、集団指導動画視聴について(3/14~25)、年間予定(会議・行事)のグループセッション入力について、パート職員(年金、社保加入の見直し)の研修について、2月度処遇改善手当額について	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員

3月17日	職員研修について、消防訓練について、行事について、感染症員会より、各部署実績(前月の結果及び今後の課題討議)、有給休暇取得の状況確認について、新人職員研修について、人事考課について(フィードバック面接 3/31 まで延長)、事業計画について(理事会にて説明各自持ち時間 2 分)、特養コロナ感染の報告について、コロナ関連の特別有給から休業補償への変更について(R4/4/1~)、集団指導動画視聴について(3/14~25)、年間予定(会議・行事)のグループセッション入力について、パート職員(年金、社保加入の見直し)の研修について(動画配信)、3 月度処遇改善手当額について	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、館長、戦略室長、課長、各部署主任、管理者、相談員
-------	--	--

#### 【実績検討会】

実施日	内容	参加者
7月16日	令和3年度4月~6月実績及び課題に向けての取り組みの検討	経営開発センター(野崎氏)、理事長、専務理事、統括施設長、施設長、事務長、保育園長、館長、課長、各部署責任者
11月19日	令和3年度上期実績及び課題に向けての取り組みの検討	理事長、専務理事、統括施設長、施設長、事務長、保育園長、館長、課長、各部署責任者

#### 【事業計画説明会】

実施日	内容	参加者
4月6日	法人及び各事業所の事業計画説明会	全職員参加(欠席者は書面)

#### 【人事考課研修】

実施日	内容	参加者
12月21日	人事考課面接担当者研修	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、室長、課長、各部署責任者

#### 【人事考課調整会議】

実施日	内容	参加者
2月17日	人事考課結果調整会議	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、室長、課長、各部署責任者

#### 【収入シュミレーション】

1月13日 1月14日	令和4年度にむけての各事業所の収入シュミレーション	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、施設長、保育園長、館長、室長、課長、各部署責任者
----------------	---------------------------	---

【戦略室連携会議】

実施日	内容	参加者
4月8日	・各部署の実績報告・新見学者アンケート運用について・実務者研修について・待機者管理表について	統括施設長、副統括施設長、施設長、室長、館長、各部署責任者、SE
5月10日	・各部署の実績報告・ホームページへの入居募集の掲載について・入居対象者のPCR検査もしくは抗原検査実施について・顧客管理表について概略説明・職員サークル「つながり」の概要説明	統括施設長、副統括施設長、施設長、室長、館長、各部署責任者、SE
6月7日	・各部署の実績報告・待機者管理表設計の進捗状況・SNS反響状況・さんすい拠点のグループウェア進捗について	統括施設長、副統括施設長、施設長、室長、館長、各部署責任者、SE
7月8日	・各部署の実績報告・待機者管理表設計の進捗状況・SNS反響状況・さんすい拠点のグループウェア進捗について	理事長、専務理事、統括施設長、室長、館長、施設課長、各部署責任者、SE
8月6日	・各部署の実績報告・みんなの介護(施設空室率データ)について報告・面会解除について・SNS反響状況及びグループウェア導入工程表の報告	理事長、専務理事、統括施設長、室長、館長、施設課長、各部署責任者、SE
9月6日	・各部署の実績報告・待機者管理表設計の進捗状況・SNS反響状況・さんすい拠点のグループウェア進捗について・面談解禁について	理事長、専務理事、統括施設長、室長、施設課長、各部署責任者、SE
10月8日	・各部署の実績報告・理念及び行動指針の浸透の為の運用について・プリザンター設計について・SNS反響状況・介護IT人材養成講座の開講について	理事長、専務理事、統括施設長、室長、館長、施設課長、各部署責任者、SE
11月8日	・各部署の実績報告・みんなの介護の資料(空室率等)について・SNS反響状況・法人動画リニューアル分の視聴	理事長、専務理事、統括施設長、室長、館長、各部署責任者、SE
12月9日	・各部署の実績報告・SNSの反響状況	理事長、専務理事、統括施設長、室長、館長、各部署責任者、SE
1月7日	・各部署の実績報告・施設内の清掃について・SNSの反響状況について	理事長、専務理事、統括施設長、室長、館長、施設課長、各部署責任者、SE
2月7日	・各部署の実績報告・プロモーション動画について・SNSの反響状況について	理事長、専務理事、統括施設長、室長、館長、施設課長、各部署責任者、SE
3月7日	・各部署の実績報告・SNSの反響状況	理事長、専務理事、統括施設長、室長、館長、施設課長、各部署責任者、SE

【働き方改革対策会議】

実施日	内容	参加者
7月19日	ワーキングチームの進捗状況について SDGsへの取り組みについて	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、戦略室長、サンヒルズ館長、施設課長、在宅課長、サンヒルズ課長、保育園主任
10月25日	ワーキングチームの進捗状況について SDGsへの取り組みについて	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、戦略室長、サンヒルズ館長、施設課長、在宅課長、サンヒルズ課長、保育園主任
12月21日	ワーキングチームの進捗状況について SDGsへの取り組みについて	理事長、専務理事、統括施設長、事務長、保育園長、戦略室長、サンヒルズ館長、施設課長、在宅課長、サンヒルズ課長、保育園主任



【働き方改革対策ワーキングチーム】

実施日	内容	参加者
4月9日	今年度の活動内容について。気づきシート・企画提案・コスト改善新聞	白谷・藤野・加藤・脇坂・西田・大東・北口・増田・岡屋敷・濱田
5月14日	気づきシートについての振り返り。	白谷・加藤・藤野・島・濱田・岡屋敷・大井・北口・西田・脇坂・横手
6月11日	気づきシートについての振り返り、検討内容の確認。	白谷・加藤・藤野・島・濱田・岡屋敷・大井・北口・西田・脇坂・大東
7月13日	気づきシートに対する検討内容の確認。ワーキングチームとしての今後の取り組み内容の検討。	白谷・加藤・藤野・増田・濱田・岡屋敷・大井・北口・西田・脇坂・大東
8月13日	働きやすい環境づくりに向けた取り組みの検討。企画提案、意識調査アンケート実施に向けた意見交換。	白谷・加藤・藤野・増田・濱田・大井・北口・西田・脇坂・横手
9月10日	意識調査アンケート実施に向けた具多的な内容の検討。	白谷・加藤・藤野・増田・濱田・大井・北口・西田・脇坂・横手
10月22日	意識調査アンケート実施に向けた具多的な内容の検討。	加藤・藤野・島・濱田・岡屋敷・大井・脇坂・大東
11月12日	働き方改革関連対応委員会からの報告。SDGsに対する取り組み内容の確認。意識調査アンケート会社との打合せについて	白谷・加藤・濱田・岡屋敷・大井・北口・西田・脇坂・横手
12月6日	SDGs研修の実施(理事長)、意識調査アンケート会社との打ち合わせ内容の報告。	白谷・加藤・藤野・島・増田・濱田・岡屋敷・西田・脇坂・大東
1月14日	意識調査アンケート実施の進捗状況の確認。次年度の取り組み内容の確認・一年の振り返り。	白谷・加藤・藤野・増田・濱田・岡屋敷・大井・北口・西田・脇坂・横手

【清和監査法人内部統制構築支援】

実施日	内容	参加者
10月4日	さんすい園内部統制構築支援	清和監査法人、専務理事、統括施設長、事務長、戦略室、担当職員
10月15日	サンヒルズ八景内部統制構築支援	清和監査法人、理事長、統括施設長、事務長、戦略室、担当職員
11月10日	さんすい園内部統制構築支援	清和監査法人、専務理事、統括施設長、事務長、戦略室、担当職員
11月15日	サンヒルズ八景内部統制構築支援	清和監査法人、理事長、統括施設長、事務長、戦略室、担当職員
12月13日	さんすい園内部統制構築支援	清和監査法人、専務理事、統括施設長、事務長、担当職員
12月14日	サンヒルズ八景内部統制構築支援	清和監査法人、理事長、統括施設長、事務長、担当職員
1月11日	さんすい園内部統制構築支援	清和監査法人、専務理事、統括施設長、事務長、担当職員
1月12日	サンヒルズ八景内部統制構築支援	清和監査法人、理事長、統括施設長、事務長、担当職員
2月10日	さんすい園内部統制構築支援 サンヒルズ八景内部統制構築支援	清和監査法人、理事長、専務理事、統括施設長、事務長、担当職員
3月7日	内部統制構築支援監事報告	清和監査法人、中丁監事、理事長、専務理事、統括施設長、事務長、戦略室、担当職員

## さんすい園拠点の委員会・会議

### 【研修委員会】

実施日	内容	人数
4月14日	4. 5月、6月の職員研修について 中堅職員研修について	6
5月12日	6月、7月、8月の職員研修について 中堅職員研修について	8
6月9日	7月、8月、9月の職員研修について	7
7月21日	8月、9月、10月の職員研修について	4
8月16日	9月、10月、11月の職員研修について 階層別研修について	5
9月8日	10月、11月、12月の職員研修について 階層別研修について	5
10月13日	11月、12月、1月の職員研修について 階層別研修について	6
11月10日	12月、1月、2月の職員研修について 階層別研修について	5
12月8日	1月、2月、3月の職員研修について 階層別研修について	7
1月12日	2月、3月の職員研修について 来年度の年間研修内容・階層別研修について	5
2月9日	3月の職員研修について 来年度の年間研修内容・階層別研修について	5
3月9日	来年度の年間研修内容・階層別研修・戦略室の研修について	7

### 【サービス向上委員会】

実施日	内容	人数
4月16日	身体拘束点検・報告。不適切ケアについて。希望の木。ニヤリホット	9
5月21日	身体拘束点検・報告。不適切ケアについて。ニヤリホット	9
6月18日	身体拘束点検・報告。不適切ケアについて。希望の木発表。ニヤリホット	8
7月16日	身体拘束点検・報告。不適切ケア(虐待)について。ニヤリホット	9
8月20日	身体拘束点検・報告。不適切ケア(虐待)について。ニヤリホット	13
9月17日	身体拘束点検・報告。虐待(不適切ケア)について。言葉遣いについて。ニヤリホット	10
10月21日	身体拘束点検・報告。施設内虐待(不適切ケア)について。ニヤリホット	8
11月19日	身体拘束点検・報告。施設内虐待(不適切ケア)について。ニヤリホット	11
12月17日	身体拘束点検・報告。不適切ケア(虐待)について。職員間の声掛けについて。ニヤリホット	9
1月21日	身体拘束点検・報告。不適切ケア(虐待)。帰宅願望が強い利用者の対応。ニヤリホット	10
2月18日	身体拘束点検・報告。不適切ケア(虐待)について。言葉遣いについて。ニヤリホット	11
3月17日	身体拘束点検・報告。不適切ケア(虐待)について。1年間振り返り。ニヤリホット	8

### 【リスクマネジメント委員会】

実施日	内容	人数
4月20日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・事故報告検討・ヒヤリハットの検討	9
5月17日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・事故報告検討・ヒヤリハットの検討(内出血)	8
6月15日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・事故報告検討・ヒヤリハット整理の仕方説明	7
7月20日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・事故報告検討・ヒヤリハット検討	6
8月17日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・車椅子の点検について	7
9月21日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・車椅子の点検について	8
10月19日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・車椅子の点検実施と結果報告	7
11月19日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・事故報告検討・ヒヤリハットの検討	9
12月21日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・事故報告検討・ヒヤリハットの検討	7

1月17日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・事故報告検討・ヒヤリハットの検討(離園)	5
2月21日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・事故報告検討・ヒヤリハットの検討(ハード面の不備※ベツ柵等)	7
3月21日	安全規則の確認・検討・他部署越えての見守る方確認・事故報告検討・ヒヤリハットの検討	11

#### 【感染症対策委員会】

実施日	内容	人数
7月29日	食中毒予防	10
9月29日	コロナの現状確認、課題	11
11月25日	感染症(インフルエンザ・ノロウイルス・コロナウイルス)対応の確認	11
1月24日	コロナウイルス濃厚接触者の対応と施設内感染拡大防止対策(臨時)	14
2月22日	園内にコロナ感染(臨時開催)現状の確認、収束に向けての対応	13
3月24日	感染症(主にコロナ)の今年度の振り返りと来年度の予防策と全体対応	9

#### 【行事委員会】

実施日	内容	人数
5月10日	委員会メンバー紹介、年間行事計画の確認。6月行事の打ち合わせ。	10
6月16日	おやつ月間ふり返し、七夕、納涼パーティーの打ち合わせ。	12
7月26日	七夕ふり返し、納涼パーティー、敬老会の打ち合わせ。	10
8月25日	納涼パーティーふり返し、敬老会、秋祭りの打ち合わせ。	10
9月23日	敬老会ふり返し、秋祭りイベント、作品展示会の打ち合わせ。	7
11月22日	作品展示会ふり返し、クリスマス会、お正月イベントの打ち合わせ。	9
12月27日	クリスマス会のふり返し、お正月イベント、節分、ひな祭り会打ち合わせ。	8
1月12日	お正月イベントのふり返し、節分、ひな祭り会打ち合わせ。	6
3月17日	節分、ひな祭り会ふり返し、一年のふり返し。令和4年度行事計画の打ち合わせ。	6

#### 【食事委員会】

実施日	内容	人数
4月13日	行事予定、各部署より	8
5月11日	行事予定、各部署より	9
6月8日	行事予定、各部署より	9
7月13日	行事予定、各部署より、自助食器について、災害食について	11
8月10日	行事予定、各部署より、災害食について	8
9月14日	行事予定、各部署より、おやつについて、災害食について	8
10月12日	行事予定、各部署より、鍋について、おやつについて	10
11月9日	行事予定、各部署より、鍋について	8
12月14日	行事予定、各部署より、正月について、食札について	9
1月25日	行事予定、各部署より	9
2月8日	行事予定、各部署より、ふれあい食事会について	5
3月8日	行事予定、各部署より、次年度行事予定について、コロナ対応について	7

#### 【広報委員会】

実施日	内容	人数
4月19日	「さんすいだより2021年春号」編集・発行案内配布(6月1日付発行)	9
7月22日	「さんすいだより2021年夏号」編集・発行案内配布(9月1日付発行)	9
10月22日	「さんすいだより2021年秋号」編集・発行案内配布(12月1日付発行)	9
1月24日	「さんすいだより2022年冬号」編集・発行案内配布(3月1日付発行)	9

#### 【自律支援委員会】

実施日	内容	人数
4月9日	眠りSCAN・介護補助用具の活用について、各種マットレスの管理について	7
5月14日	今後の活動について、眠りSCANの活用について	5
6月11日	眠りSCAN・介護補助用具の活用について、各種マットレスの管理について	4
7月9日	眠りSCAN・介護補助用具の活用について、各種マットレスの管理について	6

8月13日	眠りSCAN・介護補助用具の活用について、補助対象機器について	4
9月10日	眠りSCANの活用について、自立支援外出の企画について	4
10月8日	眠りSCAN・介護補助用具の活用について、補助対象機器について	5
11月12日	自立支援外出(紅葉)	15
12月	中止	0
1月14日	自動ブレーキつき車いすの導入、11月外出の振り返り、	1
2月	中止	0
3月	中止	0

#### 【安全衛生委員会】

実施日	内容	人数
4月23日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(感染症対策等)	7
5月28日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(ネズミ害虫対策等)	7
6月25日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(水分補給等)	7
7月30日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(熱中症対策等)	6
8月27日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(感染症対策等)	7
9月24日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(災害時の備蓄等)	8
10月22日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(交通事故対策等)	7
11月26日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(環境整備等)	6
12月24日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(感染症予防等)	6
1月28日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(感染症対策等)	7
3月25日	巡視報告と改善対応の検討 産業医からの注意事項(災害時の備蓄等)	7

#### 【特養会議】

実施日	内容	人数
4月1日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(眠りスキャン)、施設長より	9
6月1日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(ワクチン2回目)、施設長より	10
7月1日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(メールだより)、施設長より	11
8月2日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(LIFE)、施設長より	9
9月1日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(グループセッション)、施設長より	11
10月1日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(オンコール)、施設長より	13
11月2日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(面会制限緩和)、施設長より	13
12月1日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(給与)明細電子交付)、施設長より	11
1月7日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(怪我・環境整備)、施設長より	12
2月1日	各部署からの連絡、医療的ケアの安全対策委員会(コロナ・怪我対策)、施設長より	12

#### 【在宅部門会】

実施日	内容	人数
4月13日	在宅部門間の連携について、福祉セミナー開催について	9
5月11日	在宅部門間の連携について、新型コロナウイルス感染発生時の対応について	13
6月8日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて	10
7月13日	在宅部門間の連携について、災害BCPIについて	10
8月10日	在宅部門間の連携について、福祉セミナー開催について	11
9月14日	在宅部門間の連携について、感染症BCPIについて	12
10月12日	在宅部門間の連携について、感染症BCPIについて	12
11月9日	在宅部門間の連携について、理念、行動指針について	12
12月14日	在宅部門間の連携について、理念、行動指針について	9
1月11日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて	10
2月18日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて	12
3月8日	在宅部門間の連携について、事業所の取り組みについて	13

## あいの保育園拠点の委員会・会議

### 【主担会議】

実施日	内容	人数
4月15日	行事予定、クラスより、連絡・伝達事項、年間行事について、各担当より	10名
5月14日	行事予定、クラスより、連絡・伝達事項、年間行事について、各担当より	12名
6月10日	行事予定、クラスより、プール開き、就職フェア、夕涼み会、報告事項	10名
7月9日	行事予定、黒大豆さやもぎ体験、ひやりはっと振り返り、実習生受入れ	12名
8月17日	行事予定、行事確認、避難リュックの見直し、職員休憩の取り方、交通安全教室	11名
9月9日	行事予定、秋の遠足について、研修報告、写真の締め切り	10名
10月14日	行事予定、運動会を終えて、後期歯科健診の報告、研修報告	10名
11月11日	行事予定、内科健診、ミーティング・クリーンデーについて	9名
12月9日	行事予定、音楽会に向けての取り組み報告、職員研修について	10名
1月14日	行事予定、節分・豆まき、生活発表会について、研修報告	10名
2月10日	行事予定、研修報告、行事取り組み感想、マニュアル作成	10名
3月10日	行事予定、研修報告、さよならパーティについて、卒園式に向けて	8名

### 【給食会議】

実施日	内容	人数
4月28日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、食育の取り組み	12名
5月26日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、行事献立説明	12名
6月23日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、ブルーベリー狩り、クッキング	12名
7月28日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、クッキング、クラスより	11名
8月25日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、クッキング、その他	11名
9月22日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、クッキング、夏野菜の収穫について感想	11名
10月28日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、クッキング、あいのレストランについて	12名
11月24日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、クッキング、その他	10名
12月22日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、お餅つき会について、クリスマス献立について	12名
1月27日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、クッキング、行事献立	12名
2月24日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、さよならパーティについて、リクエスト献立について	12名
3月23日	給食部会報告、アレルギー・離乳食の確認、じゃが芋植えについて、行事	10名

### 【リーダー会議】

実施日	内容	人数
4月12日	乳・幼クラスの様子・気づき等、行事の取り組み方について	5名
5月10日	前回決定事項その後の様子、職員研修について	5名
6月3日	前回内容その後の様子、職員研修について、専門要素考課表の見直しについて	5名
7月2日	前回内容その後の様子、コップの洗浄について、動画配信について	6名
8月3日	その後の様子、働き方改革WT会議の内容検討、おうちえん(ドキュメンテーション)について	5名
9月2日	その後の様子、休憩の取り方について、運動会名について	5名
10月4日	その後の様子、上半期R3年度事業計画・部分別実行計画書振り返り、下期の取り組み課題	5名
11月5日	その後の様子、音楽会に向けて、研修報告	6名
12月6日	その後の様子、園内研修の進め方、次年度に向けて(事業計画)	5名
1月5日	その後の様子、園内研修後の様子、行事担当の割り振り方	6名
2月2日	その後の様子、感染症対策マニュアル、入園のしおりの変更点検討	5名
3月2日	その後の様子、研修報告、R4年度に向けて確認事項、乳・幼クラスの様子・気づき等	5名

## サンヒルズ拠点の委員会・会議

### 【サンヒルズ運営会議】

実施日	内容	人数
4月16日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、アクリル板の活用検討	6
5月21日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策、食堂にアクリル板設置準備、オンコール体制	7
6月18日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、アクリル板の活用検討	5
7月23日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、面談室整備検討	6
8月20日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、短期利用特定施設入居者生活介護の申請	7
9月21日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、上期の振り返りについて、内部統制構築支援について、10/1付人事異動内示について	8
10月26日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、	8
11月26日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、給与・賞与明細書等の電子的交付について	7
12月24日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、給与・賞与明細書等の電子的交付について	8
1月21日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、双方向面会室工事について	6
2月24日	書面開催 各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、	
3月18日	各部門からの報告、行事報告、事業責任者会議からの報告、新型コロナ対策について、運営懇談会開催について	7

### 【サンヒルズ連携会議】

実施日	内容	人数
8月9日	入退去の現状・待機状況・新型コロナ現状と課題・オンコールの状況	12
11月8日	新型コロナ対策(現状と制限緩和、3回目ワクチン接種予定等)、オンコールの状況・人事について・各部門からの報告	14
2月8日	新型コロナ地域の状況、施設の現状の対応と対策・入退去、入退院の連携上の課題・短期ショート受け入れについて	12

### 【安全衛生委員会】

実施日	内容	人数
4月12日	安全衛生に関する検討と連絡(年度初めの生活の注意)産業から注意	5
5月10日	安全衛生に関する検討と連絡(水分不足注意)産業から注意	8
6月14日	安全衛生に関する検討と連絡(健康診断について)産業から注意	5
7月5日	安全衛生に関する検討と連絡(健康義務について)産業から注意	7
8月2日	安全衛生に関する検討と連絡(夏バテ対策)産業から注意	5
9月6日	安全衛生に関する検討と連絡(防災について)産業から注意	8
10月4日	安全衛生に関する検討と連絡(腰痛予防)産業から注意	9
11月1日	安全衛生に関する検討と連絡(湿温度管理)産業から注意	7
12月6日	安全衛生に関する検討と連絡(冬場の車の運転)産業から注意	6
1月11日	安全衛生に関する検討と連絡(健康に良い入浴)産業から注意	10
2月7日	安全衛生に関する検討と連絡(アレルギーについて)産業から注意	7
3月7日	安全衛生に関する検討と連絡(1年の振り返り)産業から注意	7

【感染対策委員会】

実施日	内容	人数
6月21日	コロナ感染症発症時の具体的ケア、シュミレーション、流行のウイルス(アデノウイルス・RSウイルス)について	8
7月9日	コロナ感染症対策具体的ケアシュミレーションを実施した評価Ⅰ	7
10月8日	コロナ感染症対策具体的ケアシュミレーションを実施した評価Ⅱ、手洗いチェッカー使用の手洗い研修のチェック集計と報告	9
1月7日	インフルエンザやノロウイルス発生時の対応・職員の健康管理、感染セットの管理と設置個所の確認	9

【食事委員会】

実施日	内容	人数
4月16日	4, 5月行事について・年間行事予定・各部署より	11
5月21日	5,6月行事食について・デモクック・お楽しみメニュー・食中毒について・各部署より	11
6月18日	6,7月行事食について・食材料単価について・5月の食事委員会においての検討・各部署より	7
7月23日	7,8月行事食について・職員食申込書について・各部署より	8
8月20日	8,9月行事食について・喫茶の食数について・3Fフロアより・各部署より	11
9月21日	9,10月行事食について・フロア予備スプーンについて・各部署より	11
10月26日	10,11月行事食について・水道工事・魚について・各部署より	11
11月26日	12月行事食について・食形態について・各部署より	10
12月24日	12, 1月行事食について・手作りスイーツ喫茶・下膳について・ソースの別皿について・うどんについて・各部署より	11
1月21日	1,2月行事食について・食中毒について・嗜好調査結果・各部署より	9
3月18日	3,4月行事食について・次年度事業計画・各部署より	8

【レク行事委員会】

実施日	内容	人数
4月16日	お花見ドライブについて/今年度の方向性について/各階の予定・報告	12
5月21日	各階の実施報告と来月の予定	13
6月18日	オープンカフェ予定/各階の実施報告と来月の予定	7
7月23日	各階の実施報告と来月の予定/9月敬老会のプレゼント検討	12
8月20日	各階の実施報告と来月の予定/9月敬老会について	12
9月21日	各階の実施報告と来月の予定/敬老会実施の反省点/お茶会の検討	10
10月26日	ハロウィン・足湯の計画/年末年始のイベント計画	11
11月26日	クリスマスイベント各フロアの計画内容検討/年始イベント計画	10
12月24日	クリスマス反省会/年始の喫茶開催について	10
1月21日	年始の喫茶の反省/節分のイベントについて	9
3月18日	リハビリカフェについて/年間計画立案/お花見ドライブ検討	11

【リーダー会議】

実施日	内容	人数
5月6日	配置表の掲示見直し・居室担当の役割・介護補助(リネン)の体制改善	7
8月10日	準夜勤の業務体制案・入居者の日用品の依頼・マスクの使用枚数等	7
10月12日	各階の問題点、検討案・職員体制・浴室の清掃・身だしなみ(着用種類)	10
2月11日	夜間体制についての意見収集と各階からの検討事項	8

【研修委員会】

実施日	内容	人数
4月23日	年間計画・事業計画研修日程・介護保険制度の研修内容について	10
5月28日	4, 5月事業計画研修の実施と経過・6, 7月介護保険制度研修日程	9
6月25日	処遇改善手当説明会・7月処遇改善手当、介護保険制度研修経過状況	9
7月23日	介護保険制度研修報告・8月高齢者虐待予防研修状況について	5
8月27日	高齢者虐待研修報告・9月感染対策研修、看取り研修日程について	10
9月24日	感染対策研修実施状況・看取り研修内容・救命救急研修予定について	11
10月22日	感染対策研修実施報告・看取り研修実施状況・救命救急研修実施日程	8
11月26日	AED研修実施報告・高齢者虐待予防研修、認知症研修実施方法と日程	9
1月28日	高齢者虐待研修報告・認知症研修内容、口腔ケア研修予定について	7

2月	コロナ感染対策強化により中止	
3月25日	認知症研修(動画、資料)実施状況・R4年度年間計画予定	9

【運営懇談会】

実施日	内容	人数
3月26日 6家族参加 第三者2名参加	入居状況・職員配置・行事報告・リハビリ喫茶開始と新たな機器の導入、コロナ感染対応・双方向面会室の利用について、介護保険 サービス提供体制強化加算Ⅰの算定について、食事代等に関する価格の変更について、新たなオプションサービスの設定と既存サービス単価の変更について	7



## 職員研修の状況

## 内部研修法人

### 【新人職員研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
4月1日	「社会福祉法人とは、社会人としての心構え」 …専務理事	4
5月6日		2
6月1日		1
7月1日	「三翠会の基本理念と沿革、組織・事業所」 …統括施設長	5
9月1日		3
10月1日		4
12月1日	「諸規則について(定款、就業規則、サービス規定等)」 …事務長 ※施設見学はコロナ禍で中止している	1
1月4日		3
2月1日		4
3月2日		2

## 内部研修さんすい園拠点

### 【施設内職員研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
4月	身体拘束 虐待 安田課長・畠主任作成 映像視聴	各部署
5月	接遇 各部署、事前アンケート実施からの年間目標作成	各部署
6月	人権学習 三田市人権推進課推薦DVD学習「パワーハラスメン	各部署
7月	災害、防犯 各部署代表者による災害シュミレーション	各部署
8月	記録 事故報告の書き方 各部署ワーク	各部署
9月	感染予防 医務室作成動画視聴「嘔吐物処理」	各部署
10月	ターミナルケア ワーク「3つの題」で感じた事	各部署
11月	アンガーマネジメント youtube動画視聴「怒りを消す方法」	各部署
12月	心肺蘇生 youtube動画視聴「感染予防を踏まえた救命」	各部署
1月	認知症 さくらこころのクリニック吉川Dr作成動画視聴「認知症について 初級」	各部署
2月	人権学習 三田市人権推進課推薦DVD学習「ハラスメントが起きやすい環境」	各部署
3月	災害、防犯 各部署代表者による災害シュミレーション・設備、備品の使用方	各部署

### 【中堅職員研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
感染予防の為中止	リーダーシップ・コーチングについて:白谷課長	-

### 【介護基礎研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
感染予防の為中止	行動指針について:濱田主任・白谷課長(加藤課長)	-

### 【外部講師研修】

実施日	外部講師名/主催	参加者人数
	内容	
4月21日	谷口 昌良/ひょうご仕事と生活センター 会議研修	29名
6月9日	井本 美恵子/介護労働安定センター リーダーの為のコミュニケーション研修	18名
7月14日	井本 美恵子/介護労働安定センター リーダーの為のコミュニケーション研修	24名
8月17日	島田 令子/介護労働安定センター リーダー育成研修	22名
9月8日	島田 令子/介護労働安定センター リーダー育成研修	19名
12月21日	島田 令子/介護労働安定センター リーダー育成研修パート2	21名

## 内部研修あいの保育園拠点

### 【施設内職員研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
7月31日 8月28日 9月4日	『エクササイズ・ヨガ・アロマオイル作り』安井 聡様	30人
10月9日	保育園でのより良い環境づくり 辰巳 愛香先生	13人
12月11日	環境構成づくり(1歳児クラスについて)	18人
3月5日	人権学習(コロナ禍の中で「今、大切にしていること」)	19人
3月26日	SDGSについて	29人

## 内部研修サンヒルズ拠点

### 【施設内職員研修】

実施日	内容及び講師名	参加人数
4月	処遇改善算定	30名
5月	サンヒルズ事業計画・方針	64名
6月	感染対策(ガウンテクニック)	70名
7月	介護保険制度	70名
8月	高齢者虐待防止研修	73名
9月	感染対策研修(手洗い)	77名
10月	看取り(ACP)研修	77名
11月	救急救命(AED)・SECOM動画研修	76名
12月	防犯対策動画研修	76名
12月・1月	高齢者虐待防止研修	75名
2月	リスクマネジメント研修	
2月・3月	認知症研修(動画) さくら「こころの」クリニックDr	78名

施設外研修さんすい園拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間	場所
1	認知症キャラバンメイト	・「認知症サポーターに伝えたいこと」認知症を理解する ・認知症サポーター養成講座の運営方法 ・認知種サポーター養成講座開催のコツ・ポイント ・共済地域の認知症に対する取り組み、相談窓口等の紹介	徳弘・三原	7月2日	三田市総合福祉保健センター
2	介護支援専門員更新研修A(前期)	事例検討、課題分析、サービス計画書の作成	松田	7月5日、6日	福祉人材研修センター
3	介護福祉士の痰の吸引等実施研修受講のための研修	喀痰吸引(口腔、鼻腔、期間カニューレ内部)、経管栄養	山鹿	7月6日	兵庫県福祉センター
4	地域包括センター主催 事例検討会	事例を用いての演習	山取・北脇	7月27日	三田市総合福祉保健センター
5	介護支援専門員更新研修A(前期)	家族支援が必要な事例、社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例、状態に応じた多様なサービスの活用に関する事例	松田	8月5日、6日	福祉人材研修センター
6	介護現場におけるリーダー育成セミナー	職場のリーダーに求められる統率力の向上	白谷、安田	8月25日	三宮コンベンションセンター
7	総合相談・精神保健研修	うつについて学ぶ	石田・山取・新谷・北脇	9月13日	三田市総合福祉保健センター
8	地域包括センター主催 事例検討会	事例を用いての演習	石田	9月15日	三田市総合福祉保健センター
9	介護現場におけるリーダー育成セミナー	管理者の為の問題解決力向上	白谷、安田	10月13日	三宮コンベンションセンター
10	総合相談・精神保健研修	精神疾患を抱える人の看護について	大野・石田・山取・新谷・北脇	10月15日	三田市総合福祉保健センター
11	介護支援専門員更新研修	事例を用いての演習	池田	10月26日	福祉人材センター
12	介護支援専門員研修専門課程Ⅱ	事例検討等	山取	10/26、11/2、11/29、11/30、1/31、2/1	福祉人材研修センター
13	介護支援専門員専門研修過程Ⅱ	リハビリテーションおよび福祉用具の活用に関する事例	松田	11月5日	福祉人材研修センター
14	ヘルパー事業所連絡会主催研修会	介護保険制度と障害者制度の関係	山取	11月11日	三田市総合福祉保健センター
15	地域包括センター主催 事例検討会	事例を用いての演習	大野・新谷	11月17日	三田市総合福祉保健センター
16	介護支援専門員更新研修	事例を用いての演習	池田	11月25日	福祉人材センター
17	介護支援専門員専門研修過程Ⅱ	看取り等における看護サービスの活用に関する事例、認知症に関する事例、入退院等における医療との連携に関する事	松田	12月3日、4日	福祉人材研修センター

18	介護支援専門員専門研修過程Ⅱ	看取り等における看護サービスの活用に関する事例、認知症に関する事例、入退院等における医療との連携に関する事	森	12月13日、14日	福祉人材研修センター
19	医師から学ぶ講演会	高齢者が注意すべき感染症と予防	山取	12月14日	三田市総合福祉保健センター
20	介護現場におけるリーダー育成セミナー	職場能力の体系化と人材育成の進め方	白谷	12月15日	三宮コンベンションセンター
21	介護支援専門員更新研修	事例を用いての演習	横井	1月13日 1月14日	福祉人材センター
22	相談面接技術研修初級Bコース	援助的コミュニケーションスキルの講義、ロールプレイ等	堀	1月20日、21日	福祉人材研修センター
23	介護支援専門員更新研修	事例を用いての演習	池田	1月28日 1月29日	福祉人材センター
24	権利擁護啓発研修	成年後見のキホン	北脇	2月4日	三田市総合福祉保健センター
25	介護支援専門員更新研修A(後期)	家族支援が必要な事例、社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例、状態に応じた多様なサービスの活用に関する事例	松田	2月4日、5日	福祉人材研修センター
26	介護支援専門員更新研修	事例を用いての演習	横井	3月16日 3月17日	福祉人材センター
27	介護支援専門員更新研修	事例を用いての演習	池田	3月28日 3月29日	福祉人材センター

### 施設外研修あいの保育園拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間	場所
1	子どもの心の育ちについて	子どもの心の育ちを支える保育者の役割について	光國 朋子	8月6日	ふれあいと創造の里 本庄
2	三人会就学前教育部会	発達障害と子育て	西川 早紀	1月6日	まちづくり協働センター

### 施設外研修サンヒルズ拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間	場所
1	実務者研修	介護課程Ⅲ	原田 幸子	6月22日、29日 7月6日、13日、20日、27日	さんすい園
2	介護支援専門員専門研修課程Ⅱeランニング(更新研修)	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開 1・2・事例研究のすすめ方	野口敬子	10月6日	兵庫県福祉人材研修センター
3	三田給食施設協議会 第2回役員会	令和3年度事業の報告事項、協議事項、1. 施設長会議について、2.兵庫県受託事業について、3.部会研修会	中津智子	10月21日	三田庁舎
4	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修A(後期)	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開、研修の事例研究のすすめ方	今井由香利	10月26日	兵庫県福祉人材研修センター
5	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ(更新研修)	ケアマネジメント演習(事例研究編)、①リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	野口敬子	11月5日	兵庫県福祉人材研修センター
6	介護福祉サービス事業所研修交流会	講演「新型コロナ発生時の事業所運営、現場対応について、質疑応答、グループワーク「地域との連携具体的対応方法、各事業所間の情報の共有方法」について	西田洋介	11月19日	三田市総合福祉センター
7	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修A(後期)	・ケアマネジメント演習(事例研究編)、①リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	今井由香利	11月24日	兵庫県福祉人材研修センター
8	ユピテル三田地域密着型運営推進会議	近況報告、身体拘束適正委員会、その他	渡邊淳	12月7日	三田、キッピーモール
9	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修A(後期)	ケアマネジメント演習、家族への支援の視点が必要な事例、社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例、状態に応じた多様なサービスに関する事例	今井由香利	3月26日	兵庫県福祉人材研修センター

## オンライン研修さんすい園拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間
1	阪神ブロック施設長会研修	介護報酬改定	前川、安田	6月24日
2	主任介護支援専門員研修	主任介護支援専門員の役割と視点	大野	6月26日
3	主任介護支援専門員研修	ケアマネジメント実践における倫理的な課題に対する支援・ターミナルケア	大野	7月3日
4	主任介護支援専門員研修	人材育成及び業務管理・運営管理におけるリスクマネジメント	大野	7月11日
5	主任介護支援専門員研修	地域援助技術	大野	7月25日
6	主任介護支援専門員研修	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び他職種協働の実践	大野	7月31日
7	主任介護支援専門員研修	対人援助者監督指導	大野	8月1、7、22日
8	認知症Web研修会	認知症診療の実際	大野・山取	9月2日
9	主任介護支援専門員研修	個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	大野	9月11、12、25日
10	気づきの事例検討会支部推進員研修	気づき事例検討会の意義・目的と省察的実践	石田	10月3日
11	阪神ブロック施設長会研修	オンラインでのWEB会議や研修の開催方法について	前川	10月8日
12	デイ部会職員研修会	精神疾患と認知症について	加藤	10月21日
13	認知症地域推進員研修	国の認知症施策の方向性と現状、推進員の位置づけと役割の理解	三原	11月16日
14	認知症地域推進員研修	認知症の人とその家族の地域支援体制の構築の推進支援体制構築	三原	11月17日
15	特定事業所加算取得事業所研修	ZOOMの使い方・テーマごと意見交換	大野・山取・新谷	11月18日
16	介護認定調査員研修	認定調査留意事項	北脇	12月10日
17	阪神ブロック施設長会研修	グループごとのテーマに沿った意見交換会	前川	12月10日
18	主任介護支援専門員更新研修	【講義】介護保険及び地域包括ケアシステムの動向	徳弘	1月12日
19	主任介護支援専門員更新研修	【演習】社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	徳弘	1月13日
20	地域サポート施設推進事業	令和4年度募集要項説明会及び事例発表会	北村	1月20日
21	主任介護支援専門員更新研修	【演習】リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	徳弘	1月26日
22	主任介護支援専門員更新研修	【演習】看取りにおける看護サービスの活用に関する事例	徳弘	1月27日
23	認知症支援者向け研修	認知症になる疾患	横井	1月27日
24	主任介護支援専門員更新研修	【演習】認知症に関する事例	徳弘	2月8日
25	主任介護支援専門員更新研修	【演習】入退院時における医療との連携に関する事例	徳弘	2月16日
26	主任介護支援専門員更新研修	【演習】家族への支援の視点が必要な事例	徳弘	2月17日
27	認知症支援者向け研修	認知症ケアについて～多職種・施設との連携を中心に	横井	2月24日
28	デイ部会管理者研修	ICT化推進に向けての現場職員の動機付け	加藤	3月2日
29	主任介護支援専門員更新研修	【演習】状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例	徳弘	3月10日

30	阪神ブロック施設長会研修	介護施設内での転倒に関するステートメント	前川、土田	3月10日
31	主任介護支援専門員更新研修	【演習】地域課題解決に向けたプロセスの理解と実践	徳弘	3月11日
32	三田市介護給付費適正化研修	居宅サービス計画書の様式改正及び課題分析の重要性	池田・徳弘	3月15日
33	三田市介護給付適正化委員会研修	居宅サービス計画書の様式改定及び適正化研修	大野・石田・山取・新谷・北脇	3月15日
34	DLBセミナー	レビー小体型認知症の精神症状への対応・パーキンソニズムの特徴と治療	大野・石田・山取・新谷・北脇	3月18日
35	DLBセミナー	パーキンソン病に対する理学療法	北脇	3月24日

### オンライン研修あいの保育園拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間
1	保育プラザ研修	0歳児の発達と保育	松下	6月1日
2	保育プラザ研修	「食を営む力」を育む食育の考え方と環境づくり	中川	6月9日
3	保育プラザ研修	摂食機能の発達と食事介助のポイント	小野山	6月22日
4	保育プラザ研修	4・5歳児の発達と保育	細見	7月7日
5	安田式体育遊び研修会	0歳児からのHSJ(基礎講座)	横手	8月18日
6	安田式体育遊び研修会	遊びの環境講座“ホップステップ・ジャンプ”	西川	8月18日
7	キャリア別保育セミナー	『つなぎ』『支える』副園長・主任の役割	脇坂	8月31日
8	キャリア別保育セミナー	専門リーダーへの道	大東	9月8日
9	子ども療育講座	感情のコントロールが苦手なこどもの具体的な支援	橋之口	9月18日
10	自信UP! 講座	1歳児の保育～重要ポイント具体例～	石川	12月6日
11	自信UP! 講座	保育士・保育教諭としての自信UP! 講	大畑	12月10日
12	自信UP! 講座	落ち着きのない子への接し方	滝野	12月16日
13	保育オンラインセミナー	遊びの実践事例から考える保育者他の関わり	河津	12月20日
14	保育オンラインセミナー	「遊び」と「子どもの育ち」を考える	水谷	1月17日
15	保育課題サポート研修	0・1・2歳児の発達と支援が必要な子どもへの支援	横手	1月18日
16	安田式体育遊び研修会	0歳児からのHSJ(基礎講座)	川野	1月20日
17	保育・こどもネット研修	就学前施設の素敵節保育 虐待防止	小野田 山地	1月28日
18	民間施設長研修	人権を大切にする保育～不適切保育について考える～	山地	2月25日

### オンライン研修サンヒルズ拠点

番号	研修名	研修内容	参加者名	期間
1	厚生労働省指定臨床実習指導者講習会 Web開催	作業療法実習指導における、制度・指導方法・管理、運営・倫理	北口	7月24、25日
2	科学的介護情報システム「LIFE」入門編 ～制度概要から加算の算定まで～	1. LIFEの取り組みについて、2.意見交換会、3.質疑応答	西田、坂口	10月27日
3	第7回介護付きホーム人事部会意見交換会	1.全職員有給休暇消化率100%を実現したホームの運営効率化と生産性向上について、2.人事採用コストに関するアンケートの結果報告と今後の取り組みの方向性、3. デスカッション	西田	11月10日



4	介護付きホームの看護師の役割を考える～看護師の力と他職種連携のコツ～	看護師の仕事・介護施設で働く看護師のジレンマ・生活施設における看護と介護・問題解決型とストレングスモデル・転倒防止と認知症ケアの矛盾・人生の最後まで支えるために・成人肺炎診療ガイドライン・看護師	芦田	11月17日
5	看護職・介護職の職種連携のための具体策を学ぶ	看護・介護職の連携 ～多職種連携とは～・事例から他職種連携を考える	大井 吉田 浪江	1月21日
6	科学的介護情報システム「RIFE」	【応用編】～取り組み事例から学ぶ「現状と課題」～	坂口	1月25日
7	「臨床実習指導者会議」	コロナ禍での学校教育の方法等	北口	3月5日
8	科学的介護の基本と具体的活用法	科学的介護の基本的考え方・3つの加算の算定要件・実施指導対策・フィードバックの活用	酒井 坂口 日浦	3月7日
9	「かしこい加算の取り方」	6つの代表的加算の解説 ・「LIFE」の入	日浦	3月11日